

令和4年度
「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」
実施報告書

実施日時 令和4年8月31日(水)15時～17時

会場 大阪市立中央図書館 大会議室

令和4年度 大阪市子どもの読書活動推進連絡会

当日次第

日時 令和4年8月31日(水) 15時-17時

場所 大阪市立中央図書館 5階 大会議室

1. 開会あいさつ
 2. 出席者紹介
 3. 要綱の改正について
 4. 議 事
 - (1) 事務局報告
 - ・ 第4次大阪市子ども読書活動推進計画の策定及び経過
 - ・ 令和3年度「第3次大阪市子ども読書活動推進計画」の実施状況
 - ・ 令和4年度各区の子どもの読書活動推進連絡会のまとめ
 - (2) 特別報告:東成区小中学校への電子書籍導入について
 - (3) 事例報告:学校司書の配置について(状況報告)-港区南市岡小学校、東住吉区田辺中学校
 - (4) 学識経験者、社会教育関係団体代表者より助言
 - (5) 質疑応答
 5. その他
 6. 閉会
-

目次

| | |
|--|-------|
| 各種報告 | 1-4 |
| 意見交換 | 5-8 |
| 当日配布資料 | |
| 第4次大阪市子ども読書活動推進計画 概要版 | 9-10 |
| ≪資料1≫ 令和3年度「第3次大阪市子ども読書活動推進計画」の実施状況(取組目標・指標) | 11-12 |
| ≪資料2≫ 子どもの読書活動 各取組の状況(令和3年度) | 13-16 |
| ≪資料3≫ 「子どものためのイベント+施設ガイド・タッチ 令和4年度 夏」 | 17-18 |
| ≪資料4≫ 「学校図書館活用推進事業」について | 19 |
| ≪資料5≫ 令和3年度大阪市立図書館子ども読書活動推進関係事業まとめ | 20-23 |
| ≪資料6≫ 令和3年度こども本の森中之島 読書活動に関する報告 | 24 |
| ≪資料7≫ 区における子どもの読書活動の取組みについて | 25-42 |
| ≪資料8≫ 各区 子どもの読書活動推進連絡会のまとめ | 43-48 |
| ≪資料9≫ 特別報告 | 49-56 |
| ≪資料10≫ 事例報告 | 57 |
| 要綱の改正について | 58-62 |
| 座席表、令和4年度大阪市子どもの読書活動推進連絡会名簿および関係職員名簿 | 63-65 |

■各種報告■

(1)事務局報告

【資料 1】～【資料 8】参照

(2)特別報告

○ 東成区小中学校への電子書籍導入について 【資料 9】参照

東成区担当教育次長 御栗 一智

東成区教育・地域支援担当課長 中西 健司

- ・ 区担当教育次長会議のこども教育部会実務部会での、子ども読書活動推進計画、生涯学習大阪計画の見直し作業において、電子媒体の活用による読書についての議論があった。また、「全国学力学習状況調査」の結果で不読率が、小学校も中学校も本市は全国平均を上回っていることから、改善するための一策として区内小中学校に電子書籍を導入することとした。
- ・ 新聞記事では、令和 4 年度「全国学力学習状況調査」の児童・生徒への質問紙調査で、「家庭蔵書数と平均正答率の関係」という設問では、家庭内の蔵書数が多いほど、平均正答率が高くなっていることが新たにわかったと報じられている。
- ・ 読書活動を推進するうえの課題として、(1)学校図書館の蔵書数、(2)書店数の減少、(3)経済事情があると考え。学校図書館の図書を充実させるには限界があり、また、東成区には書店数が少なく、地域図書館はあるものの、書店等で子どもたちが手に取って選びながら本を探すには限界がある。また平成28年度「大阪市子どもの生活に関する実態調査」によると、経済的理由でおおむね 1 年間に、子どもの本を買えなかった、子どもに小遣いやお年玉を渡せなかった、との回答が困窮度が高いほど高率になっている。これらの課題を総合的に解決する方法を検討し、また、GIGA スクール構想の一環で児童生徒一人一台ずつ、学習用端末が配布されることも大きな後押しとなり、電子書籍の導入を検討した。
- ・ 対象者は区内の校長先生方と協議し、小学校 5 年生から中学校 3 年生までの全児童生徒。学習用端末と貸出している Wi-Fi の利用を前提としている。家庭のスマホ・タブレットでも利用可能である。閲覧時間は 5 時から 22 時。小学生から高校生までを対象としたコンテンツを常時 1,000 冊用意している。
- ・ 今年度 4 月から 5 月の間に学校毎に順次導入し、現在、小学校で約 45%、中学校で約 13% 利用されている。子どもによって、利用状況の差が大きい。
- ・ 今年度7月に児童・生徒約 2,800 名にアンケート調査を実施した。回答率は小学校で 90%、中学校で 80%。児童・生徒の約 3 割から 4 割が、School e-Library を含む電子書籍を使っており、「これからも電子書籍を利用したい」と回答した。また、4 割近くの児童・生徒が、「まだ使っていないけれどこれから使っていきたい」と回答した。
- ・ 「学校の朝読書以外で本を読まないのはなぜか」という問いに対しては、「遊ぶ方が楽しい」との回答が 4 割ぐらいあり、次に多かったのが、「読みたい本がない」という回答であった。
- ・ 利用の感想については、約 4 割の児童・生徒が、「利用したいが種類が少ない」、「見たい本がない」と回答した。
- ・ 導入時に各校と連携し、利用方法や家庭内でのルールについて等周知したが、なかなか啓発が十分ではないと感じる。児童・生徒の約 2 割から「使い方がわからない」、保護者からは「導入されていることを知らなかった」という意見があった。

- ・ 提供事業者は、提供している電子書籍サービスは本を読むきっかけ作りとし、興味を持った子どもを紙書籍へ誘導することを目的としている。そのため、例えば人気のシリーズ本の1巻目のみを電子書籍として提供しており、続きを読みたい子どもは、学校図書館や地域図書館に行って紙の本を借りなければならない。興味を持った子どもを図書館に誘導していくため、学校図書館や地域図書館とのさらなる連携が必要だと感じている。
- ・ School e-Library は、絵本・児童書・小説・文学書が中心。アンケートでは漫画、絵本、調べ学習で使える本、趣味とかスポーツで生かせるような本への希望があった。今後、蔵書の充実も検討していく必要があると考えている。「どうすればみんながもっと本を読みますか」という問いに対しては、「本を読むことの大切さを伝える」、「本の魅力を伝える」等意見が出た。
- ・ 今後、教員向けのアンケートの実施も検討する。経年推移を把握できるよう継続的にアンケートを実施し、事業の充実を行なっていきたい。

(3)事例報告

○ 学校司書の配置について(状況報告)【資料 10】参照

中央図書館利用サービス担当係長 檜崎 佳代

- ・ これまでの取組で整備されてきた学校図書館をさらに活用していくため、令和4年度より、学校図書館補助員にかえて、学校司書を配置する体制変更を行った。
- ・ 1校専任、週4日30時間とする主幹学校司書を24校に配置、それ以外の全小中学校と義務教育学校には、これまでの学校図書館補助員同様1校あたり週1回6時間とする学校司書を配置している。研修等を通じて学校司書の専門性の向上に努めている。
- ・ 学校司書は、これまで十分ではなかった授業支援や選書等の専門業務についても担うこととし、補助員の基本的な業務だったものに加え、より専門的な業務にシフトしていくよう、業務内容、分担の検討を各校に依頼している。
- ・ 上記に加え、新たに「学校図書館コーディネーター」を計4名 中央図書館に配置している。各教育ブロックを担当し、各学校司書の支援や学校図書館活用事例の収集・周知などを行っている。

【事例1】港区南市岡小学校

南市岡小学校主幹学校司書 辻 智恵子

- ・ 授業支援の一環として、読み聞かせには教科学習と関連した絵本を選んでいる。例えば、2年生が国語であまんきみこさんの「名前を見てちょうだい」を学習している時期には、同作者の「きつねのかみさま」を読んで『「名前を見てちょうだい」と同じところを探せ!』というゲームをする等、国語だけでなく社会・算数・図工・生活といった教科学習の並行読書としての読み聞かせを心がけている。
- ・ 1年生は国語「どうやってみをまもるのかな」の単元で「どうぶつのみのもりかた調べ」を、2年生では国語「たんぼぼ」の単元で「しょくぶつのはみつ調べ」を図書館で行った。教員が作成したワークシートを埋めるために使いやすい資料を司書が選ぶとともに、資料を用意するため、事前に子どもたちがそれぞれ調べたい動物や植物の集約を担当に依頼した。図書館の中でワークシートを作成したため、司書もレファレンス等でサポートすることができた。
- ・ 3年生は国語「調べて書こう、わたしのレポート」のレポート作成を図書館で行った。過去に、即

座には全員が満足できるレファレンスができなかったという苦い経験がある単元であったため、今年度は前もって担任に全児童のテーマの集約を依頼した。子どもたちには「自分で探してどうしても見つからない時に初めて先生に聞いてよい」と伝えたところ、7～8割くらいの児童は自力で資料にたどり着け、残り2～3割の児童へじっくりレファレンスができた。

- ・ 4年生は国語「みんなで新聞を作ろう」の単元で新聞を作った。3年生のレポート作成と同じく対応を分担し、司書がレファレンス、担任は作成指導を行った。
- ・ 4月から先生方に「図書館でタブレットを使えますよ」、「本とタブレット併用してくださいね」と声をかけていたことが奏功し、5・6年生で本とタブレット併用の調べ学習が実現した。港図書館から各学年100冊ほど借り、本とタブレットの二刀流で、5年生は国語「動物たちが教えてくれる海の中の暮らし」の単元で「海の動物の不思議カード」を作成し、6年生は社会科で「歴史新聞」を作成した。
- ・ 5年生は今回の調べ学習前に、タブレットだけで社会科の環境問題の調べ学習をした。担任からは「タブレットだけだと、担任の指示した検索ワードで表示されたサイトから同じ資料を利用する子が多かったため、結果発表の内容も同じものが多く、聞いている児童も飽きている様子だった」、「今回のように本とタブレットの両方を使えると、資料の選択肢が広く、児童が自分の好みや能力にあった資料を選べたので積極的に楽しんで調べることができ、結果発表もバラエティに富んでいて聞く側も楽しそうだった」、「最新の統計資料を調べる場合や欲しい図表を短時間で探す場合にタブレットはとても有効」ときいている。
- ・ 引き続き「本とタブレットのいいとこどり」をして「読書センター・学習センター・情報センターの渾然一体化」から子どもの学習自立への支援を意識した図書館運営をしていきたい。

【事例2】東住吉区田辺中学校

田辺中学校主幹学校司書 李 正市

- ・ 学校図書館は2階の職員室前にあり比較的よく利用されている。今年度は朝学習の時間を朝読書(集会のない曜日の週3日8時30分から40分)として実施している。
- ・ 事例として、図書館利用指導オリエンテーションがあげられる。新型コロナの影響で昨年・一昨年実施できなかったが、今年度全学年対象として国語の時間に実施。密集を避けるため大型テレビを利用し実施した。今後の利用促進のため、学校図書館で実施し、終了後は図書を借りるように指導した。
- ・ 蔵書点検を7月の個人懇談の時期に文化委員会の活動として実施した。
- ・ 3年生担当教員から「ブックトーク」の授業支援の要請があり、東住吉図書館に団体貸出を依頼した。生徒の希望にもとづき、あっと驚く本、感動する本等のテーマで247冊集めていただいた。「テーマに沿って3冊の本を紹介しよう」の授業では、ブックトークの演示、生徒のブックトークリハーサル、発表など、各クラス3回ずつ参加した。ワークシートに基づいたグループワークの後ブックトーク発表時に学習支援として助言を行った。この授業は9月の国語部研究発表で事例報告された。
- ・ 授業後のアンケートでは、「本には人の気持ちを変える力がある」「気分が落ち込んでいる時に読んでみるのもあり」「文章を書く力を認めてもらったのはうれしかった」「グループワークやコミュニケーションの輪が広がった」「この授業を受けてよかった」などという感想があった。
- ・ 不読者について集計した。昨年度476人(84.1%)のところ、今年度は28人(4.87%)だった

(8/30 現在)。昨年度の来館者・貸出冊数は 232 人299冊だったところ今年度は2569人2357冊に増えた。昨年度、一昨年度はコロナの影響もあるため、単純比較はできないが、参考まで報告する。

- ・ 今後の課題として、様々な支援を行うために、学校司書が利用できるインターネット環境の整備が求められる。

【まとめ】

- ・ 学校図書館のインターネット環境については検討しているところで、現状学校司書が利用できない状況だが、関係部署と連携して取り組んでいる。
- ・ 新しい制度ははじまったばかりで、各校において、学校司書の役割への理解が広がっていくには時間がかかるものと考えているが、特に、主幹学校司書配置校は、週 4 日の配置によって学校図書館活用・支援の幅が広がると想定している。また、主幹配置校以外でも、教員と司書が連携して学校図書館の活用をすすめている事例もあがりはじめている。これらの学校の事例を市全体で共有することが必要であると考えており、学校司書へは定期的に研修を実施して、スキルを高めていく。学校にはさまざまな機会を通じて事例紹介に努める。

■意見交換

○ 公益財団法人図書館振興財団教育支援室長 片岡 則夫 氏

主幹学校司書の事例報告にあった中学では貸出冊数が10倍に増えている。この1年の新しい試みとしての学校司書のデータが積みあがって、学校にとって学校司書が必要だということが言えるように、学校司書を全校に配置した成果が数値で見えるとよいと強く思った。

また、学校司書という名前がついたのがすばらしい。学校司書は法律でも名前がついており、ライセンスとして大学で学校司書課程ができています。ライセンスを持った方が今後大阪市の学校図書館で活躍するような時代が来れば素敵だなと思った。

ただ、週1日6時間の状態の学校司書の方が大部分を占めている。資料に学校司書の仕事として一覧表があるが、1日6時間の勤務では大変だと思う。学校司書という仕事は多岐にわたる。勤務時間、十全な教育環境をととのえていただければと思った。統計が大事だと思う。特に本の貸出冊数が図書館的にはわかりやすい数値となる。「第4次大阪市子ども読書活動推進計画」の中で、目標値として小中学校の学校図書館貸出冊数の数値があげられている。文部科学省から全国の小中高の学校図書館の本の貸出冊数のデータがでるようになった。残念ながら大阪はかなり低い。今回の実践報告をみるとやすやすと平均を超えられるのではと思う。経験から言うと、授業と絡めた本の貸出をすると貸出冊数が飛躍的に伸びる。調べ学習や国語など、自分で選んだ本で何かをすると子どもは意欲的に借りるようになる。そういう形で貸出冊数がのびれば素敵だなと思う。

小中学校の学校図書館で廃棄をしない学校がある。本を捨てることに抵抗をもっている先生もいる。学校図書館をきれいに、役立つものにするには、まず廃棄から始めたらいいと思う。大事な資料は残さないといけないが、古い本を棚から除き、新しい本の表紙を見せて棚に置くと、子どもたちは本が増えたという印象を持つ場合がある。ただ、税金で買った本を除籍するには手続をふむ必要があるので、ガイドラインを定めて抜き取りし、別置して先生にみてもらい、必要な本は書架に戻す等をするとう棚がすっきりすると思う。大阪市全体で共通の廃棄基準ができるとなおよい。

蔵書基準について、大阪市は独自の基準が決められているようだが、文部科学省「学校図書標準」に合わせる形であった方が統計的にもいいのではと思う。大阪府の蔵書数は全国平均を下回っている。資料費の問題もあるが、下回った状態にならないようにした方がよいと思う。

電子書籍の話もでてきていたが、説得力のあるデータ、電子書籍も読書に大事だと示す統計とかグラフとかを出していただけた。読書推進の方もエビデンスがあって「学校司書がいるとこんなにのびる！」「不読率まだまだ高い！」と見える化できるようなデータを添えて進めていただければいいのではと思う。

○ 神戸常盤大学教授 中西 利恵 氏

この「子ども読書活動推進連絡会」の最初の目的に、本を読むのが楽しいという子を育てたいというのがある。学校教育の中でなぜ本を読む必要があるのか、なぜ生きる力につながるのかを考えさせることが大切だと思う。先ほどの報告を伺ってそういう目的が達成されつつあると感動した。これまでの学校教育では読書の楽しさを教えることに様々な要因により失敗しているのではないかと考えられるが、学校図書館については、かなり改善されてきた。

小中学校の学習指導要領の国語科の読書に関する指示事項では、読書に親しむことに始まり読書の幅を広げて様々なジャンルの図書を利用する、その結果から自分の考えを広げることに気づくまでが目標となっている。先ほどの報告にあった南市岡小学校の事例をみると、まさにこの目標が達成されつつあると思う。主幹学校司書の配置によって可能になったことだが、担任の先生との連携が非常に重要だと

思う。報告では事前に子どもの興味がどこにあるかを調べてワークシートを作っていた。これは、各区の連絡会報告で出ていた、年長の子どもが興味を示さない、外国籍の子どもにどう対応しようといった課題にも共通する。どうしようとする前に、子どもたちが何に興味があるのかを探らないといけない。例えば、マイブームはなにか探るとか。図鑑が好きな子どもは多いが、乗り物が好きな子もいれば恐竜が好きな子もいるわけで、まずは興味関心があるところを調べるとよいのでは。そのために学校であれば先生と連携する、それがうまくいっていた。

学校図書館の活性化に向けた提案であるが、読書センター機能だけでなく、学習センター機能をめざしてホワイトボードを置くなど、アナログ・デジタルを活用した調べ学習をしやすいようなスペースをめざしたらどうか。また、南市岡小学校では、図書館に来るのを待つのではなく、子どもに図書館を近づける、ラックに積んで教室まで運んでいた。これがすごくいいと思う。関連する本をあわせて展示する等、学校図書館内の配置を考えることは、子どもの興味関心をひきだし継続するのに大事だと思った。

田辺中学校の報告について、学校司書はタブレットがつかえないと聞いて驚いたが、小学校の「情報の扱いに関する事項」(学習指導要領)に、論理的に思考すること、比較・分類・出典の明示等、情報と情報の関連付けの仕方、情報の整理について等、「情報の扱いに関する事項」の資質・能力を育成する学習活動が細かく設定されているが、それが自然とできていた。本とタブレットを活用し、いま求められている情報に関する指導事項の目的が達成され、展開されていると感じた。また、報告の中で語られていた「アツとおどろく本」などのネーミングについて、うまく子どもの興味関心をひきだし、それにもとづいてブックトークを展開されていると思った。

この「子ども読書活動推進連絡会」資料の最初に取り組事項の数値が出ており、大阪市と全国を比較しているが、この数値は小学校から中学校にあがると全部下がってしまう。しかし、中学校で報告にあるような取り組みをしていたら、さらに向上するのではと思った。

電子書籍については、電子書籍だけでなく紙と合体させる。いろんなツールを合体させながら、本来求められるさまざまな情報を関連づけながら考える力、自分で結論に導く力を育むことにつながると思うので、ぜひ強化して展開していただければと思う。

○ 大阪市PTA協議会研修委員長 杉山 緑 氏

日頃から学校協議会の場で学力、学習状況調査等に関する統計等を見て、学校と地域で話し合う場をいただいている。その中で、読書の時間が少ないので、学校図書館の有効活用をいかに行っていくかという話が必ず出る。

本校では昨年度から今年度にかけて学校図書館が新しくなったため、学校司書さんがレイアウトから選書までやっていただき、充実した内容になっていると思う。

昼休みも子どもたちが借りに来ているのだが、司書さんに興味があるジャンルを伝えて本を紹介してもらって借りている。そういった本を活用して、ビブリオトーク(本を紹介して、どの本が興味深かったかを投票して選ぶ)を楽しくやっている。

PTA 活動で学校図書館を利用させていただくので、図書館の状況がわかるのだが、保護者の中では図書館に一回も行ったことがない人もいる。充実している図書館なので、授業参観等があったら学校図書館で読み聞かせ等をして保護者に取り組みを紹介していただくと、子どもの興味を引き出し、親子の会話のきっかけにもなると思う。

本を読んで感想を言い合うという、インプットしたもののアウトプットがすすみ、それによって学習が進んでいくのかなと思う。自分の言葉で説明できるようになると思うので、図書館について発信をしていただければと思う。

- 大阪市PTA協議会広報情報推進委員長 西村 慶友 氏(書面参加)

子どもの成長において「読書」という要素は欠くべからずものと考えております。
しかし、行きすぎた強要は逆に「読書」の推進と逆行すると思われる。
その象徴と言えるのが夏休みの宿題である「読書感想文」ではないでしょうか。
自分が子どもの頃の記憶にもありますが、本が嫌いになる要因の1つと考えますので、宿題としての読書を排除いただくことをご検討ください。
読書の推奨についてですが、読書は1人で始めるよりもグループで行うことが良いのでは無いでしょうか。例えば、輪読も良い方法ですが、より理解を深めるためにアクティブ・ブック・ダイアログのような手法を取り入れても良いと思います。自分も何度か経験がありますが、非常に本の内容への理解が深まります。
図書館という場所を地域の憩いのスペースを考えられてもよいのではないのでしょうか。騒げない場所ではなく、友達と一緒に話をしながら読書をするスペースであればよいと考えます。
読書以外の知識習得を図書館でレクチャーしても良いかもしれません。YouTube や Instagram などの SNS サイトでの効果的な情報収集の方法です。
読書を推奨される方は「読書が一番」という思い込みが強いこともありますので、子供だけではなく大人も一緒に学んでみてもよいかもしれません。
本が動画サイトに負けている現状を打破する必要があると考えますので、ここは1つ、大人が子どもの世界に飛び込んでみてもよいでしょう。
- 大阪市生涯学習推進員協議会会長 嶋津 敏治 氏
地域からは図書館や読書活動があまり見えていないのだが、みなさん一生懸命されていてとても感動した。
生涯学習ではどうしても大人の講座が多くて、子どもたちと接する機会がない。子どもたちと接するには図書館を経由した読書をアプローチにする方法があるのかな、と感じた。
図書館を地域の拠点として、はぐくみネットの方からもアプローチしていければと思った。地域には民生委員等があり、その中には主任児童委員がいる。主任児童委員は取り組みに参加されていると思うが、地域の各種団体を巻き込んだ活動ができればと思った。こちらからもアプローチをしていければと思った。
- 大阪市生涯学習推進員協議会副会長 浅田 真理子 氏(書面参加)

大阪市の児童・生徒の不読率が全国平均を上回っていること、家庭蔵書数と学力テストの正答率が比例していること、興味深く拝見しました。
読書が大切なことはわかっている、なかなか落ち着いて読書する環境がないのではと感じました。
読書ノートやいまの若い人たちに人気がありそうな電子書籍などいろいろ工夫はされているとは思いますが。私はやはり、幼児のころからの読書習慣(読みきかせ)が大切かなとつくづく思います。
幼児のころに楽しいとか興味を持つと大人になっても本が好き、読みたいと思うのでは……。
生野区では乳児検診の時にボランティアによる読み聞かせを実施していましたが、コロナ禍で中止となり残念です。各家庭で読みきかせや読書をするという習慣や時間がとれるといいのですが、親たちも忙しくむずかしいのかもと思います。
地下鉄に乗っても、10人中8、9人ほどの人がスマホとにらめっこ。本を読んでいる人は見かけません。

大人が見本となって、本の楽しさを伝えていかなければと反省します。少しずつ読書に興味を持つ子が増えるといいなと思います。

○ 大阪市生涯学習推進員協議会副会長 重本 由見子 氏(書面参加)

資料を拝見して、読書推進プロジェクトの「オリジナル読書手帳」を知りました。大変楽しい試みで、たくさんのお子さんが実際に活用してほしいと思います。

学級でのPRがどれくらい浸透しているのかわかりませんが、引き続きの発信を願います。

以前「読みきかせ」に参加させていただく機会がありましたが、ただ絵本を読むのではなく感情たっぷりの表現に本の世界に引き込まれました。孫と接する機会にはぜひ、自分なりに感情をこめて読みきかせをしたいと思いました。

ウィズコロナの今、難しいことも多々あると思いますが、地域ボランティアの方々にエールを送りたいと思います。そして図書館のさらなる魅力発信に期待しております。

○ 区代表ご意見(要旨) (書面参加)

ぴよぴよおはなし会を立ち上げ、2021年1月28日より、月1階0-2歳児までの子と保護者を対象に絵本の読みきかせ、手遊び等を行っている。新型コロナ対策として、予約制としている。

おはなし会の帰りに「ありがとうございました」と声をかけられると、ボランティア側も「聞きに来てくださりありがとうございました」というあたたかい気持ちになる。

保育所、幼稚園への読みきかせが始まった時にスムーズに取り組めた。

要望としては、ボランティアのスキルアップが必要であり、また、0歳児用の絵本もたくさんあるが、昔から読みつがれている本を入れてほしい。

読みきかせのボランティア講座後、数名の方が新たに入会して下さるが、コロナ禍では見学や実践ができず、初心の「ボランティアするぞ!」という気持ちが薄らいでいき、退会する方が出てきている。新しいボランティアを増やすため、年1回の講座は続けていってほしい。

紙芝居は、新しくなっているが、作者も変わり、内容が変化している。昔話を題材としたものについては特にそのように感じる。そのため、どんどん新しいものを入れるのではなく、昔のままの内容のものも蔵書として提供してほしい。

質問:

朝読が実施されているが、朝読と学校司書のいる時間帯が合わない。朝読の時間にあわせて学校司書に来てほしい。学校司書も全クラスをまわることができるのでよいと思う。

訪問している学校では、校長先生が交渉されて、学校司書の勤務時間が9時からだったが、8時30分に変更していただけることになった。各校で学校司書が勤務される時に、朝読や行事をあわせていただけるように交渉していただければと思う。

事務局(学校図書館支援担当):

勤務時間、配置規模によって、どうやって勤務させるのが難しいこともあるが、学校で、こういったことで学校司書の力を活用したいということでそれぞれの学校で勤務時間を設定できるようにしています。

様々な事例を共有しながら、各校の実情にあった形の支援を行っていければと考えています。

第4次大阪市子ども読書活動推進計画(概要版)

これまでの経過

- ◆ 平成13年「子どもの読書活動の推進に関する法律」(推進法)施行
→ 地方公共団体は、推進計画を策定するよう努めなければならぬ
- ・平成18年「大阪市子ども読書活動推進計画」策定
- ・平成25年「第2次大阪市子ども読書活動推進計画」策定
- ・平成30年「第3次大阪市子ども読書活動推進計画」策定
- ・令和3年 現計画を1年延長 計画期間 令和3年度末まで

策定にかける背景

| 関連計画等 | 本計画との関係 |
|--------------------------------------|--|
| 2025大阪・関西万博 | 理念・目的(一人ひとりが互いの多様性を認め、「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現。SDGsが達成された社会をめざす)を踏まえる |
| 第4次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」(国) | 読書習慣の形成を目指し発達段階ごとの有効な取組みを推進 |
| 第4次「大阪府子ども読書活動推進計画」(府) | 少しでも本を読む子どもを増やすことを目指し、子ども一人一人に合った読書活動を一層推進する。 |
| 「読書バリアフリー計画」(国・府) | 視覚障がい者等の読書環境の整備 |
| 「教育振興基本計画」 | 理念を共有 |
| 「生涯学習大阪計画」 | |
| 「子ども・子育て支援計画」(第2期) 「子どもの貧困対策推進計画」 | 子どもの環境・貧困と読書との関連を注視 |

成果と課題

成果

「読書を全くしない」児童・生徒減 「読書は好きだ」児童増
(「全国学力・学習状況調査」より)

課題

- ・上記調査回答において、中学生の全国平均との乖離が小学生より大きい
- ・市立図書館13歳～19歳の登録者数減少

期間

令和4(2022)年4月から令和8(2026)年3月 4年間

基本方針

大阪市のすべての子どもが自ら生き生きと読書を楽しめる読書環境の整備

観点1 子どもの読書環境の整備・充実

- ・発達段階に応じた途切れない読書習慣の形成により主体的に学び続けることができる力を醸成
- ・一人ひとりの多様性に応じた読書環境の整備
- ・とりわけ学校教育においては、読書環境の充実をはかるとともに、読書活動を通して読解力を育むことにも留意
- ・紙の本とデジタル両方を活用できる能力の育成支援

観点2 子どもの読書活動に関する普及・啓発

- ・ICTを活用した情報発信と、紙の本による読書推進の両立
- ・読書活動の検証、改善

観点3 人と本、人と人をつなぐ場の拡大

- ・図書館を事務局として「大阪市子ども読書活動推進連絡会」開催
- ・区や関連団体、市民主体の取組みなど、多様な人々との連携・協力の拡大

第4次大阪府子ども読書活動推進計画 目標

基本方針 大阪市のすべての子どもが自ら生き生きと読書を楽しめる読書環境の整備

観点1 子どもの読書環境の整備・充実

観点2 子どもの読書活動に関する普及・啓発

観点3 人と本、人と人をつなぐ場の拡大

最重要目標

| 施策目標 | 現状 | 令和7年度末(2025) | |
|--|-----|--------------------|-------|
| 「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの間、読書を読みますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)」に対して「読書を全くしない」と回答する児童生徒の割合【全国学力・学習状況調査】 | 小学校 | 29.9% (令和3年度実績) | 23.5% |
| | 中学校 | 49.1% (令和3年度実績) | 44.0% |
| 「読書は好きですか」に対して肯定的に回答する児童の割合【小学校学力経年調査】 [注1] | | 72.5% (令和2年度実績) | 76.5% |

各取組目標

| | 目標 | 現状 | 令和7年度末 |
|-----|---|-----------------------|---------------------|
| 観点1 | 学校図書館貸出冊数(児童生徒1人当たり年間貸出冊数) [新規] | 小29冊(R元) 中3冊(R元) | 小38冊 中6冊 |
| | 「学校図書館やその蔵書を活用した授業を計画的に行いましたか」に対して「月に数回程度以上」と回答する学校の割合【小学校学力経年調査】 [新規] | 69.7% (R2) | 80.0% |
| | 市立図書館児童書の貸出冊数 | 2,716,230冊 | 300万冊 |
| | 市立図書館7-12歳(小)、13-15歳(中)の登録者数 [注2] | 小 15,815名 中 4,386名 | 小16,800名 中4,800名 |
| 観点2 | 子育て支援施設等への配本回数 | 426回 | 430回 |
| | 市立図書館と学校との連携事業回数 | 1,934回 | 2,100回 |
| | 市立図書館から小・中学校への団体貸出冊数 | 84,499冊 | 10万冊 |
| 観点3 | 市立図書館「こどものページ」「ティーンズのページ」アクセス数 [注3] | 26,767件 | 28,000件 |
| | 読書活動支援ボランティア数 | 2,380名 | 2,500名 |
| | 市立図書館と区役所等との連携事業回数 | 946回 | 1,200回 |
| | 子どもの読書活動推進連絡会(全市、区) | 年1回以上 | 年1回以上 |

※注1～3は第3次計画からの変更点。

[注1]…対象を「全国学力・学習状況調査」から「小学校学力経年調査」に変更

[注2]…13-19歳としていた対象登録者を小、中ごとに変更

[注3]…「こどものページ」を追加

令和3年度「第3次大阪市子ども読書活動推進計画」の実施状況(取組目標・指標)

第2次計画

第3次計画期間(H30(2019)-R3(2021))

| 取組目標・指標 | | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和3年度 目標値 |
|---|---|-------------------|-------------------|-------------------|-------|-------------------|--|
| | | | | | | | |
| ①「全国学力・学習状況調査」 読書を「全くしない」 児童・生徒の割合 | 小 | 26.8% [2017.4] | 26.3% [2018.4] | 25.7% [2019.4] | 実施なし | 29.9% [2021.4] | 全国平均 18.7% [2019.4] 参考 24.0% [2021.4] |
| | 中 | 50.0% [2017.4] | 47.2% [2018.4] | 48.0% [2019.4] | | 49.1% [2021.4] | 全国平均 34.8% [2019.4] 参考 37.4% [2021.4] |
| ②「全国学力・学習状況調査」 「読書は好きだ」と答える 児童・生徒の割合 | 小 | 69.5% [2017.4] | 調査項目 なし | 71.2% [2019.4] | 実施なし | 調査項目 なし | 全国平均 75.0% [2019.4] |
| | 中 | 59.1% [2017.4] | | 58.7% [2019.4] | | | 全国平均 68.0% [2019.4] |
| ③子育て支援施設の読み聞かせ実施 施設数割合 | | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |
| ④学校図書館週当たり開館回数 (小学校:週20回、 中学校:週15回中) | 小 | 8.4回 | 8.6回 | 8.8回 | 8.1回 | 8.0回 | (小・中) 8回以上 |
| | 中 | 7.9回 | 8.1回 | 8.3回 | 8.1回 | 8.2回 | |
| ⑤小中学校の大阪市図書標準達成 | | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |
| ⑥小中学校での一斉読書実施率 | 小 | 88.3% | 88.0% | 83.8% | 93.7% | 83.1% | 100% |
| | 中 | 78.9% | 78.9% | 83.6% | 83.6% | 84.9% | 100% |
| ⑦「全国学力・学習状況調査」 学校図書館や地域図書館を利用 しない児童・生徒の割合 | 小 | 45.7% [2017.4] | 調査項目 なし | 43.8% [2019.4] | 実施なし | 調査項目 なし | 全国平均 29.9% [2019.4] |
| | 中 | 72.1% [2017.4] | | 67.6% [2019.4] | | | 全国平均 55.3% [2019.4] |

令和3年度「第3次大阪市子ども読書活動推進計画」の実施状況(取組目標・指標)

| 取組目標・指標 | | | | | | 令和3年度 目標値 |
|----------------------------|-------------|------------------------------|------------------------------------|-----------------|-----------|--------------|
| | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | |
| ⑧市立図書館 児童書の貸出冊数 | 315万冊 | 317万冊 | 290万冊 [316万冊] ※学校休館 期間補正值 | 272万冊 | 301万冊 | 315万冊 |
| ⑨「としょかんポイント」15歳以下 参加者数 | 4,012人 | 3,858人 | 4,743人 | 2,078人 | 3,507人 | 10.0千人 |
| ⑩市立図書館13歳～19歳の 登録者数 | 35,400人 | 32,400人 | 29,760人 | 27,264人 | 24,552人 | 3.9万人 |
| ⑪「ティーンズのページ」アクセス数 | 9,870件 | 11,824件 | 13,376件 | 12,188件 | 10,729件 | 7千件 |
| ⑫調べかたリーフレットの作成 | 全24区 で作成 | ホームペー ジ掲載、 学校周知・ 配布 | テーマ別調 べかたリー フレットの 作成 | リーフレット 作成・公開 | 広報継続 | 全校配布 |
| ⑬子育て支援施設等への配本 | 396回 | 411回 | 428回 | 426回 | 433回 | 430回 |
| ⑭学校との連携事業回数 | 4,615回 | 4,639回 | 4,668回 | 1,934回 | 1,903回 | 4,600回 |
| ⑮市立図書館から小・中学校への 団体貸出冊数 | 11.7万冊 | 10.9万冊 | 11.4万冊 | 8.4万冊 | 8.5万冊 | 13万冊 |
| ⑯市立図書館のSNSでの 情報発信件数 | 1,423回 | 2,233回 | 2,097回 | 1,232回 | 1,293回 | 1,200回 |
| ⑰市立図書館ホームページ アクセス数 | 866万件 | 1,105万件 | 1,143万件 | 1,143万件 | 1,015万件 | 800万件 |
| ⑱読書活動支援ボランティア数 | 2,510人 | 2,583人 | 2,605人 | 2,380人 | 2,472人 | 2,500人 維持 |
| ⑲市立図書館と区役所等との 連携事業回数 | 2,272回 | 2,471回 | 2,371回 | 946回 | 1,195回 | 2,000回 |
| ⑳「子どもの読書活動推進連絡会 (全市、区)」 | 年1回 以上 | 年1回 以上 | 年1回 以上 | 年1回 以上 | 年1回 以上 | 年1回 以上 |

| 具体的取組>取組内容 | スケジュール | | | 主な担当 | R3年度実施状況 | |
|---|--------|------|---|-------------------------|----------|---|
| | H30年度 | R元年度 | R2年度 | | 評価 | 内容 |
| 1.子どもの読書環境の整備・充実 | | | | | | |
| 1(1) 家庭・地域を中心とした読書活動の推進 | | | | | | |
| 1(1)① 子育て支援施設でのブックスタート事業の実施 | | | | | | |
| 1(1)① | | | 乳幼児健診時の読み聞かせ | 区役所・子ども青少年局・市立図書館 | ○ | 乳幼児健診時の読み聞かせ実施 |
| 1(1)① | | | ブックスタート事業啓発の推進 | | ○ | 全区でブックスタート事業の啓発実施 |
| 1(1)① | | | ブックスタートボランティアへの支援 | | - | 令和3年度はブックスタート入門講座実施せず |
| 1(1)① 子育て支援施設での読書活動の推進 | | | | | | |
| 1(1)① | | | 施設での絵本など図書の設置・読み聞かせの実施など読書環境の整備 | 子ども青少年局・市立図書館 | ○ | 子育て支援施設での絵本など図書の設置 |
| 1(1)① | | | 子育て支援施設等での絵本設置 | | ○ | 子育て支援施設と市立図書館との連携による読書活動の実施 |
| 1(1)① | | | 読み聞かせ、えほんひろば等市立図書館と連携した取組の実施 | | ○ | 各施設への図書館だよりや行事チラシ等配付による情報提供 |
| 1(1)① | | | 施設職員への情報提供 | | | |
| 1(1)① 保護者を中心とした大人への啓発 | | | | | | |
| 1(1)① | | | 保護者対象の読み聞かせ講座等の実施 | 区役所・子ども青少年局・市立図書館・生涯学習部 | ○ | 「えほんのひろばによっといで!」(此花図書館)、「ふれあい絵本展」(島之内図書館)、つどいの広場大正連携講座「絵本って楽しいな!」(大正図書館)、出前講座など、乳幼児の保護者などに向けた絵本をテーマとする参加型・体験型講座実施 |
| 1(1)① | | | 保護者等を対象とした情報提供 | | ○ | 各施設への図書館だよりや行事チラシ等設置による情報提供 「親力アップサイト」による情報提供 |
| 1(1)① 市立図書館の子育て支援情報コーナーの充実 | | | | | | |
| 1(1)① | | | 区役所、幼稚園、保育所、子育て支援施設等の子育てに役立つ情報の提供 | 市立図書館 | ○ | 全24館で子育て支援コーナーの継続設置 |
| 1(1)② 公立幼稚園、保育所、認定こども園等就学前施設における読書活動の推進 | | | | | | |
| 1(1)② 幼稚園、保育所、認定こども園等就学前施設での読書活動推進 | | | | | | |
| 1(1)② | | | 絵本など図書の設置・読み聞かせの実施など読書環境の整備 | 指導部・子ども青少年局・市立図書館 | ○ | 保育所、幼稚園などでの絵本など図書の設置、幼稚園などでの読書環境が充実するための指導・助言 |
| 1(1)② | | | 各施設での絵本など図書の設置 | | ○ | 読み聞かせ、えほんひろば等就学前施設と市立図書館との連携による読書活動の実施、状況把握 |
| 1(1)② | | | 読み聞かせ、市立図書館の団体利用、えほんひろば等市立図書館と連携した取組の実施 | | ○ | 教育委員会事務局による保護者向け読書啓発リーフレットの作成、配布 |
| 1(1)② | | | 保護者への情報提供 | | ○ | 市立図書館での司書教諭スキルアップ講習実施。保育・幼児教育センターでの研修実施、絵本など図書の設置 |
| 1(1)② | | | 教職員・保育士への情報提供 | 読書活動推進のための教職員・保育士研修実施 | | |
| 1(2) 学校における読書活動の推進 | | | | | | |
| 1(2) 学校図書館の環境整備 | | | | | | |
| 1(2) | | | 大阪市図書標準の全小中学校での達成 | 学校・市立図書館 | ○ | 大阪市図書標準達成校100%維持 |
| 1(2) | | | 学校図書館補助員・コーディネーター等の配置 | | ○ | 市立全小中学校への補助員155人配置。コーディネーター24人の配置。 |
| 1(2) 学校図書館を活用した教育の推進 | | | | | | |
| 1(2) | | | 調べ学習や読書活動推進のための取組み | 学校・指導部・市立図書館 | ○ | 司書教諭スキルアップ講習実施 |
| 1(2) 読書に親しむ児童生徒の育成 | | | | | | |
| 1(2) | | | 読書のきっかけとなる催し等の開催 | 学校 | ○ | 一斉読書、ビブリオバトルなどの実施、指導・助言 |
| 1(2) 児童生徒の情報活用能力の向上 | | | | | | |
| 1(2) | | | ICTの活用 | 学校・指導部 | ○ | タブレット端末などの学習への活用 |
| 1(2) 学校図書館支援ボランティアの支援 | | | | | | |
| 1(2) | | | ボランティア講座の開催 | 市立図書館・区役所 | ○ | 市立図書館全館での学校図書館ボランティア講座の実施 |
| 1(2) | | | ボランティア募集に対する支援 | | ○ | ボランティアの状況等に応じた区広報による募集などの実施 |

| 具体的取組>取組内容 | スケジュール | | | 主な担当 | R3年度実施状況 | | |
|------------------------------|---|--|--------------------------------------|---------------------------|----------|---|--|
| | H30年度 | R元年度 | R2年度 | | 評価 | 内容 | |
| 1 (3) 市立図書館における読書活動の推進 | | | | | | | |
| 1 (3) ① 来館者へのサービス | | | | | | | |
| 1 (3) ① ① 児童書の充実 | | | | | | | |
| 1 (3) ① | 蔵書の豊富化および魅力ある本棚づくりの推進 | 児童書の豊富化 図書の新刊等による魅力ある本棚づくり | | 市立図書館 | ○ | 市立図書館児童書蔵書冊数985,132冊、年間購入冊数32,293冊。調べ学習支援等の児童図書を継続整備 | |
| 1 (3) ① ① 乳幼児向けサービス | | | | | | | |
| 1 (3) ① | 乳幼児向け催しの実施 | 全館で乳幼児向け催しを実施 | | 市立図書館 | ○ | 全館で実施 | |
| 1 (3) ① | 親子での市立図書館利用を促進 | 子どもと保護者がともに参加できる催しの実施 | | | ○ | エコ工作教室(天王寺ほか)、おやこあそびのひろば(阿倍野)ほか、全館で子どもと保護者向けの催しを実施。 | |
| 1 (3) ① | 授乳スペースの紹介や絵本の展示の工夫など乳幼児と保護者が利用しやすい館内づくり | 授乳スペースの紹介や絵本の展示の工夫など乳幼児と保護者が利用しやすい館内づくり | | | ○ | 授乳スペースの案内を全館に掲示 子ども向け図書展示全館実施。 | |
| 1 (3) ① ① 中高生を中心とした若年層 | | | | | | | |
| 1 (3) ① | ヤングコーナーのPR | ホームページ等でのヤングコーナーのPR | | 市立図書館 | ○ | ホームページのティーンズのページにりんご通信の毎月掲載 | |
| 1 (3) ① | 読書や市立図書館に関心が持てるような講座、参加型プログラムの実施 | 読書や市立図書館に関心が持てるような講座、参加型プログラムの実施 | | | ○ | 「としまかんポイントクイズ」実施 | |
| 1 (3) ① | 市立図書館Wi-Fi環境の利用促進 | 市立図書館Wi-Fi環境・蔵書検索モバイル版利用促進のチラシ作成 | 市立図書館Wi-Fi環境・蔵書検索モバイル版利用促進のチラシの配布・周知 | | ○ | 市立図書館Wi-Fi環境利用促進の周知掲示継続 | |
| 1 (3) ① | 電子図書館機能の利用促進 | 市立図書館見学や職場体験等で電子図書館機能活用講座等を実施 | | | ○ | 「としまかんポイントクイズ」実施 | |
| 1 (3) ① ① 障がいのある子どもへのサービス | | | | | | | |
| 1 (3) ① | 市立図書館の障がい者サービスについての利用促進 | 市立図書館の障がい者サービス促進に向けた広報物作成 | 作成した広報物による周知 | 市立図書館 | ○ | 対面朗読および郵送貸出に関する広報ポスターを作成し、全館で掲示 | |
| 1 (3) ① | 支援が必要な子どもや資料に関する啓発 | 支援が必要な子どもや資料提供の理解を深める講演会等の実施 | | | ○ | LLブックセミナーの実施 | |
| 1 (3) ① | マルチメディアデジ資料の提供等ディスレクシアの子どもへの読書支援の推進 | マルチメディアデジ資料の充実と利用促進支援の推進 | | | ○ | マルチメディアデジ資料の提供、勉強会の実施。「子どものほんだな」点字版・マルチメディアデジ版作成配布、HP掲載 | |
| 1 (3) ① ① 外国にルーツを持つ子どもへのサービス | | | | | | | |
| 1 (3) ① | 子ども向け外国語資料の充実および利用促進 | 子ども向け外国語資料の充実 | | 市立図書館 | ○ | 外国語の図書、電子書籍を新規受入、学校向け電子書籍ログインページ紹介、子ども向け電子書籍リスト作成・公開 | |
| 1 (3) ① | 外国語の絵本等を活用した催しの実施 | 外国語の絵本等を活用した催しの開催 | | | ○ | いろんなことばのおはなし会2回絵本を通じて多文化に出会う展示等、開催 | |
| 1 (3) ① | 外国にルーツを持つ住民に向けた市立図書館サービス周知 | 多言語による地域図書館の利用案内作成 | 多言語による地域図書館の利用案内の配布・周知 | | ○ | 外国語の利用案内の提供(全館分) 大阪市内日本語教室等国際交流関連団体や学校に対して多文化行事の広報実施 | |
| 1 (3) ① ① 地域資料・地域の情報の収集・発信 | | | | | | | |
| 1 (3) ① | 大阪の歴史や文化を調べるのに役立つブックリストの作成・配布、ホームページ公開 | 各区「調べかたリーフレット」の活用に向けた周知 | テーマ別「調べかたリーフレット」の作成 | テーマ別「調べかたリーフレット」の活用に向けた周知 | 市立図書館 | ○ | テーマ別調べかたリーフレット(子ども向け)の作成(2テーマ)を館内配布・ホームページ公開 |
| 1 (3) ① ① ICTの活用 | | | | | | | |
| 1 (3) ① | 「としまかんポイントプログラム」の開催 | 「としまかんポイントプログラム」の実施 | | 市立図書館 | ○ | 「としまかんポイントプログラム」の実施 参加者数3,507人(15歳以下) | |
| 1 (3) ① | 商用データベースや電子書籍など子どもが利用できる電子図書館機能の活用推進 | 市立図書館ホームページや商用データベース、電子書籍等を活用したクイズ等による電子図書館機能の活用推進 | | | ○ | としまかんポイントクイズの実施 3回実施 | |
| 1 (3) ① | 電子書籍サービスの提供している英文児童書の活用推進 | 電子書籍サービスで提供している英文児童書の活用推進 | | | ○ | 電子書籍の英文児童書リストを作成・提供 | |

| 具体的取組>取組内容 | スケジュール | | | 主な担当 | R3年度実施状況 | |
|---------------------------------|---|--|----------------|--------------------|-------------------------------|--|
| | H30年度 | R元年度 | R2年度 | | 評価 | 内容 |
| | | | | | | |
| 1 (3) ② 図書館外へのサービス(アウトリーチサービス) | | | | | | |
| 1 (3) ② 自動車文庫の運行、読書普及 | | | | | | |
| 1 (3) ② | 自動車文庫の運行、利用促進に向けた広報活動 | 区役所や他部局のイベント参加による広報 | | 市立図書館 | ○ | - |
| 1 (3) ② | | 市立図書館ホームページでの情報発信の拡大 | | | ○ | ツイッターによる発信 |
| 1 (3) ② | ステーションでのおたのしみ会等読書普及活動の実施 | 自動車文庫「としよかんポイント」・巡回ステーションでのおたのしみ会の実施など利用促進に向けた取り組み | | | ○ | - |
| 1 (3) ② 幼稚園・保育所・子育て支援施設等との連携・支援 | | | | | | |
| 1 (3) ② | 市立図書館から幼稚園・保育所・子育て支援施設等への配本回数の増 | モデル施設での年2回配本の実施 | 年2回配本する施設の拡大 | 市立図書館 | ○ | 年2回配本する施設の拡大 |
| 1 (3) ② | 幼稚園・保育所・子育て支援施設等での絵本の読み聞かせなどへの読書活動支援図書ボランティア派遣 | 絵本の読み聞かせなど読書活動支援ボランティアの派遣 | | 市立図書館 | ○ | - |
| 1 (3) ② 学校との連携・支援 | | | | | | |
| 1 (3) ② | | 市立図書館資料を活用した調べ学習事例の作成 | | 市立図書館・学校 | ○ | 団体貸出事例の調査実施 |
| 1 (3) ② | 団体貸出の利用促進と活用事例の蓄積・周知 | 小・中学校が利用できる調べ学習用蔵書の活用促進 | | | ○ | 市立図書館活用の手引、市立全小中学校配布 |
| 1 (3) ② | | 小・中学校に対し学校送送を利用した団体貸出の活用による調べ学習・一斉読書支援の周知 | | | ○ | 市立図書館活用の手引、市立全小中学校配布 |
| 1 (3) ② | 学校図書館の運営面への支援 | 小・中学校の学校図書館の選書支援 | | | ○ | 選書リストの作成 |
| 1 (3) ② 読書活動支援ボランティアとの連携・協力 | | | | | | |
| 1 (3) ② | 幼児期読書活動支援ボランティア養成講座の実施 | 幼児期読書活動支援ボランティア養成講座の実施 | | 市立図書館・読書活動支援ボランティア | ○ | 講座の実施(連続講座ほか3回) |
| 1 (3) ② | ボランティアステップアップ講座の実施 | 読み聞かせプログラムの立案方法や絵本の選び方等ボランティアステップアップ講座の実施 | | | - | 令和3年度は実施せず |
| 1 (3) ② | すべての区で交流会や情報交換会を実施 | 全区のボランティアを対象とした情報交換会を実施 | | | ○ | 情報交換会の実施 |
| 2. 子どもの読書環境の整備・充実 | | | | | | |
| 2 (1) 普及・啓発事業 | | | | | | |
| 2 (1) ① 子ども読書の日事業 | | | | | | |
| 2 (1) ① | 市立図書館に親しみ、本を読む楽しさにふれられるイベント等の実施 | 市立図書館全館で子ども読書の日記念事業の実施 | | 市立図書館 | ○ | 市立図書館全館での実施 総参加者数319人 |
| 2 (1) ① 大阪市図書館フェスティバル | | | | | | |
| 2 (1) ① | 本と人、人と人との“出会いの場”を創り出し、図書館の魅力や読書の楽しさを伝える催しの開催 | 市立図書館全館で大阪市図書館フェスティバルの実施 | | 市立図書館 | ○ | 市立図書館全館での実施 (10/16-11/28) 総参加者数1,177人 |
| 2 (1) ① One Book One OSAKA | | | | | | |
| 2 (1) ① | 読書活動支援ボランティアを中心として市立図書館、大阪府立中央図書館との協働による「One Book One OSAKA」の実施 | 第6回One Bookの発表 | 第7回One Bookの投票 | 第7回One Bookの発表 | 読書活動支援ボランティア・市立図書館・大阪府立中央図書館等 | ○ 第8回One Bookの投票 |
| 2 (1) ① | | One Book One OSAKA関連イベント等読書普及活動 | | | ○ | 各図書館や連携先での関連展示の実施 |
| 2 (1) ① こどものほんだな | | | | | | |
| 2 (1) ① | こどものほんだなの作成・配布 | こどものほんだなの作成・配布 | | 市立図書館 | ○ | 作成、配布 データセットを公開 |
| 2 (2) 効果的な広報 | | | | | | |
| 2 (2) ① 紙媒体による広報活動 | | | | | | |
| 2 (2) ① | | 各区広報紙への情報掲載 | | 市立図書館・生涯学習部・区役所 | ○ | 各区広報紙への情報掲載 |
| 2 (2) ① | 広報紙・誌等への市立図書館催し等情報掲載 | 「子どものためのイベントガイド『タッチ』」の発行、市内全小学生への配付 | | | ○ | 7月と3月の年2回作成、配布 |
| 2 (2) ① | | 大阪市生涯学習情報誌「いちょう並木」への市立図書館の情報掲載 | | | ○ | 毎月掲載 |

| 具体的取組>取組内容 | | | スケジュール | | | 主な担当 | R3年度実施状況 | |
|---|-----|-----------------------------------|---|--------------------------------|------|-------|----------|---|
| | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | | 評価 | 内容 |
| 2 | (2) | ホームページを活用した広報活動 | | | | | | |
| 2 | (2) | 市立図書館ホームページ内容の豊富化 | ホームページ「こどものページ」・「子どもにすすめる本」ページ・「ティーンズのページ」の内容豊富化 | | | 市立図書館 | ○ | 「こどものページ」・「子どもにすすめる本」ページ・「ティーンズのページ」の定期的更新 |
| 2 | (2) | いちようネットでの情報発信の拡充 | いちようネットでの情報発信の拡充 | | | | ○ | 子ども向け行事などの情報発信 |
| 2 | (2) | 各種図書リストを市立図書館ホームページで公開 | 展示リスト等各種図書リストを市立図書館ホームページで公開 | | | | ○ | 展示リスト等の公開 電子書籍の英文児童書リストを作成・提供 |
| 2 | (2) | SNSを使った情報発信の拡大 | | | | | | |
| 2 | (2) | ツイッター・Facebook等SNSを使った情報発信の活用 | Facebookでの広報追加内容の検討 | ツイッター・Facebook等SNSを使った情報発信の拡充 | | | 市立図書館 | ○ 大阪市LINEアカウントで「こどものほんだな」コンテンツを継続発信 |
| 3. 人と本、人と人をつなぐ場の拡大 | | | | | | | | |
| 3 (1) 区役所や地域施設を書くとした家庭・地域・市立図書館の連携協力 | | | | | | | | |
| 3 (1) 子育て支援施設でのブックスタート事業の実施 | | | | | | | | |
| 3 | (1) | 実施施設と市立図書館の連携・協力 | 区役所や子育て支援施設・市立図書館の協力によるブックスタートの実施 | 区役所・こども青少年局・市立図書館 | | | ○ | ブックスタートの実施 |
| 3 (1) 区役所・子育て支援施設・市立図書館の連携・協力 | | | | | | | | |
| 3 | (1) | 子どもの読書や施設の読書活動に関する情報提供 | 情報紙などによる読書普及行事等の情報提供 | | | | ○ | 読書普及行事等の情報提供 |
| 3 | (1) | 子育て支援事業等、区における子どもの読書活動の取組みでの連携・協力 | えほんひろばの開催など、区役所や地域施設、市立図書館の協力による読書普及活動の実施 | 区役所・こども青少年局・市立図書館 | | | ○ | 区や地域施設との連携による読書普及活動の実施 |
| 3 | (1) | 市立図書館と連携・協力した読書普及・啓発活動の実施 | 区役所や地域施設の待合スペースへの絵本や子ども向けの図書設置 | | | | ○ | 区役所や地域施設の待合スペースへの絵本や子ども向けの図書設置 |
| 3 (1) 生涯学習関係事業での連携・協力 | | | | | | | | |
| 3 | (1) | | 市立図書館から生涯学習施設、地域施設等への支援情報の周知 | | | | ○ | 施設連絡会等での支援情報周知 |
| 3 | (1) | 生涯学習施設での読書活動支援の実施 | 支援事例のSNS等による発信の促進・市立図書館間の情報共有 | 生涯学習部・市立図書館 | | | ○ | ツイッターでの連携事業周知、市立図書館間での連携事例の情報共有 |
| 3 | (1) | | 市立図書館と地域施設との連携・協力の取組み実施 | | | | ○ | 市民学習センター等でのNW型市民セミナー「図書ボランティア入門講座」など全3回講座他、連携・協力の実施 |
| 3 | (1) | 市立図書館と連携・協力した生涯学習事業の実施 | 市立図書館と生涯学習施設、地域の企業・団体との連携の実施 | | | | ○ | 地域の企業・団体との連携の実施 |
| 3 (2) 学校を核とした家庭・地域・市立図書館の連携協力 | | | | | | | | |
| 3 (2) 小学校区のはぐみネット事業、中学校区の元気アップ地域本部事業における読書活動の支援 | | | | | | | | |
| 3 | (2) | ボランティアに対する支援 | 小学校区のはぐみネット事業、中学校区の元気アップ地域本部事業での読書活動の支援 | 学校・区役所・生涯学習部・指導部教育活動支援担当・市立図書館 | | | ○ | ボランティアへの情報提供、活動支援。学校図書館ボランティア講座の実施、学校図書館の整備支援コーディネーター対象の研修にて、学校教育支援のあり方として読書活動支援にも言及して実施。 |
| 3 | (2) | | 図書ボランティア講座の実施 | | | | ○ | 学校図書館ボランティア講座の実施 |
| 3 | (2) | | 学校図書館を活用した読書活動支援ボランティアによるおはなし会の開催や情報共有など連携の強化 | | | | ○ | ボランティアによるおはなし会等読書活動の実施 学校図書館実践交流会の実施 |
| 3 (2) 児童いきいき放課後事業における連携・協力 | | | | | | | | |
| 3 | (2) | 児童いきいき放課後事業における読書活動への支援での連携・協力 | (こども青少年局目標:いきいき活動における学校図書館の活用の推進(利用率:H29...26%)及び中央図書館と連携した、いきいき活動指導員への図書研修の実施) | 学校・こども青少年局・区役所・市立図書館 | | | ○ | いきいき活動における学校図書館の活用の推進及び中央図書館からおすすめ本リストの提供をうけ図書購入を行うなど、いきいき活動室の読書環境充実の取組実施。学校図書館の活用の推進(利用率:R3...66.7%) |
| 3 (3) 地域・市民を軸とした読書活動の輪の形成 | | | | | | | | |
| 3 (3) 子どもの読書を支える施設・団体のネットワークづくり | | | | | | | | |
| 3 | (3) | 子どもの読書活動推進連絡会の実施 | 子どもの読書活動推進連絡会の実施(各区・全市年1回以上) | 市立図書館・生涯学習部・こども青少年局・区役所等 | | | ○ | 実施 |



子どものための
イベント+施設ガイド

タッチ touch

夏

令和4年度 (2022) 7月10日～8月31日



タッチの情報の探し方

ジャンルで探す イベント情報はジャンルごとにわかれて載っています。

自然・科学・算数にタッチ……………2
 暮らし・環境・スポーツにタッチ……………3
 絵画・工作・音楽にタッチ……………5
 映画・舞台・コンサートにタッチ……………8
 その他イベントにタッチ……………9

お問合せ・申込み先一覧……………13・14
 キッズプラザ大阪のイベント……………15
 図書館のイベントにタッチ……………16・17
 施設情報……………18～23

場所で探す 13・14ページの「お問合わせ・申込み先一覧」で、各施設などの「掲載イベント番号」をみてね。

重要な お知らせ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、タッチ夏号に掲載のイベント等については、主催者の判断により変更、中止または延期される場合があります。開催の有無につきましては、各申込み先にお問合わせをいただきますようお願いします。

中央図書館 TEL 06-6539-3301 FAX 06-6539-3335
Osaka Metro [西長堀]

大阪若菜し大学 再話研究会さいわ三郎 夏のおはなし会
8/21(日) 13:30～14:00 1階おはなしの部屋
大阪市立中央図書館 1階おはなしの部屋
無料 小学生、幼児と保護者
各回10名(先着順) 電話、来館
8/20(土) 17:00 8/7(日)から申込受付開始

北図書館 TEL 06-6375-0410 FAX 06-6371-3177
シテイバス[天神橋八丁目]、
Osaka Metro[天神橋六丁目]

小さな子ども楽しめるえほんのじかん
7/23(土) 11:00～11:30
大阪市立北図書館 2階読書室
無料 小学生、幼児と保護者
20名(先着順) 電話、来館
7/22(金) 19:00 7/2(土)10:00から申込受付開始

都島図書館 TEL 06-6354-3229 FAX 06-6354-7822
シテイバス[都島区役所前]

ふあいとのおはなしのじかん
8/3(水) 15:30～16:00
大阪市立都島図書館 絵本コーナー
無料 小学生、幼児と保護者
12名(先着順) 電話、来館 8/2(火) 17:00

福島図書館 TEL 06-6468-2336 FAX 06-6468-5191
シテイバス 福島区役所前、
Osaka Metro [野田阪神]

まーるまーるのびっくりに
7/23(土) 14:00～15:00
福島区民センター 会議室
無料 小学生、幼児と保護者
20名(先着順) 電話、来館
7/22(金) 17:00 7/6(水)10:00から申込受付開始

此花図書館 TEL 06-6463-3463 FAX 06-6463-9688
阪神[千鳥橋]、シテイバス[千鳥橋]

おはなしまごのおのしめ会
7/16(土) 11:00～11:20
大阪市立此花図書館 絵本コーナー
無料 小学生、幼児と保護者
8名(先着順) 電話、来館
7/15(金) 17:00 7/2(土)10:00から申込受付開始

島之内図書館 TEL 06-6211-3645 FAX 06-6212-5449
Osaka Metro [長堀橋]

夏のことま会
7/23(土) 13:00～14:00
大阪市立島之内図書館 多目的室
無料 小学生、幼児と保護者
5組(先着順) 電話、来館 7/22(金) 19:00

港図書館 TEL 06-6576-2346 FAX 06-6571-7915
JR[弁天町]、Osaka Metro [弁天町]

夏のことま会
7/23(土) 10:30～11:30
ゆめホーム[ゆめ]かなえる港区民センター 2階 横(部屋)
無料 小学生、幼児と保護者
12名(先着順) 電話、来館 7/22(金) 19:00

大正図書館 TEL 06-6552-1116 FAX 06-6551-9362
シテイバス[大正区役所前]

夏休み月よおはなし会
7/25(月) 8/1(月)、8/8(月)、8/22(月) 16:00～16:30
大阪市立大正図書館 おはなしの部屋
無料 小学生、幼児と保護者
各回10名(先着順) 電話、来館
各回前日17:00まで 7/19(火)10:00から申込受付開始

天王寺図書館 TEL 06-6771-2840 FAX 06-6771-3801
シテイバス[上本町八丁目]、
Osaka Metro [谷町九丁目]、
近鉄[大塚上本町]

ぼちぼちのおはなし会
7/23(土) 15:00～15:30
大阪市立天王寺図書館 2階集会室
無料 小学生、幼児と保護者
12名(先着順) 電話、来館
7/22(金) 17:00

浪速図書館 TEL 06-6632-4946 FAX 06-6632-4973
Osaka Metro [大田町]

えほんのじかん
7/16(土) 10:30～11:00
大阪市立浪速図書館 会議室
無料 小学生、幼児と保護者
10組(先着順) 電話、来館
7/15(金) 17:00

西淀川図書館 TEL 06-6474-7900 FAX 06-0677-0463
JR東線[御幣島]、シテイバス[御幣島駅]

夏休み工作教室「ちよんばこをつくらう」
8/21(日) 10:30～12:00
大阪市立西淀川図書館
無料 小学生 15名(先着順) 電話、来館
8/20(土) 15:00 8/1(月)10:00から申込受付開始

淀川図書館 TEL 06-6305-2346 FAX 06-6305-9129
阪急[十三]、シテイバス、阪急バス[十三]

夏のおのしめ会スペシャル
8/27(土) 15:00～16:00
大阪市立淀川図書館 2階集会室
無料 小学生、幼児と保護者
15名(当日先着順)

東淀川図書館 TEL 06-6323-5476 FAX 06-6323-1738
阪急[淡路]

【とことこのかみしばいの時間】
7/16(土) 14:00～14:30
大阪市立東淀川図書館 多目的室
無料 幼児・児童から大人まで
10名(先着順) 電話、来館
7/15(金) 16:00 7/2(土)10:00から申込受付開始

東成図書館 TEL 06-6972-0727 FAX 06-6972-0278
Osaka Metro [今里]、
シテイバス[地下鉄今里]

おはなしびっくりに
8/7(日) 14:00～14:30、14:45～15:15
大阪市立東成図書館 多目的室
無料 小学生、幼児と保護者
各回20名(先着順) 電話、来館
8/6(土) 17:00 7/15(金)11:00から申込受付開始

生野図書館 TEL 06-6717-2381 FAX 06-6717-3119
いまざとライナー、シテイバス[大池橋]

かみしばいははまらまよ
7/25(火) 14:00～14:45
大阪市立生野図書館 会議室
無料 小学生、幼児と保護者
15名(先着順) 電話、来館 7/25(月) 17:00

旭図書館 TEL 06-6955-0307 FAX 06-6955-0287
Osaka Metro [千林大宮]、[関目高設]、
京阪[藤小路]、シテイバス[旭区役所]、
旭区民センター、[藤小路]

川だいままー川とむしのおはなし
8/21(日) 11:00～12:00
大阪市立旭図書館 多目的室
無料 小学生、幼児と保護者
20名(先着順) 電話、来館
8/20(土) 17:00 8/1(月)10:00から申込受付開始

城東図書館 TEL 06-6933-0350 FAX 06-6933-0351
Osaka Metro [瑞生四丁目]、京阪[野江]

夏のことま会 あんこもちのんざようげき
8/7(日) 14:00～14:40
大阪市立城東図書館 多目的室
無料 小学生、幼児と保護者
12名(先着順) 電話、来館
8/6(土) 17:00 7/17(日)10:00から申込受付開始

鶴見図書館 TEL 06-6913-0772 FAX 06-6913-3975
Osaka Metro [鶴見]

でんでんむしの夏のことま会
7/31(日) 11:00～11:40
大阪市立鶴見図書館 多目的室
無料 小学生、幼児と保護者
25名(先着順) 電話、来館
7/31(日)10:00から申込受付開始

阿倍野図書館 TEL 06-6656-1009 FAX 06-6656-1043
Osaka Metro [阿倍野]、
シテイバス[阿倍野新四丁目]

リサイクル工作教室
7/29(金) 14:00～16:00
大阪市立阿倍野図書館 多目的室
無料 小学生(保護者同伴) 10名(先着順)
電話、来館 7/28(木) 17:00

住之江図書館 TEL 06-6683-2788 FAX 06-6683-8840
Osaka Metro [住之江公園]、
シテイバス[新北島一丁目]、[南加賀屋四丁目]

親子で楽しむおはなごころ
8/3(火) 14:00～15:30
住之江図書館 大会議室
無料 小学生1年～4年生と保護者
10組(先着順) 電話、来館
8/2(火) 17:00

住吉図書館 TEL 06-6606-4946 FAX 06-6606-6987
南海[沢町]、JR[我孫子町]

夏休みおはなし会
7/24(日) 15:00～15:30
大阪市立住吉図書館 多目的室
無料 小学生、幼児と保護者(同伴)
10組(先着順) 電話、来館
7/23(土) 17:00 7/10(日)10:00から申込受付開始

東住吉図書館 TEL 06-6699-7000 FAX 06-6699-3222
Osaka Metro [駒川中野]

パレットの夏のおはなし会
7/30(土) 11:00～12:00、14:00～15:00
東住吉図書館 大会議室
無料 小学生、幼児と保護者
各回20名(先着順) 電話、来館
7/29(金) 19:00

平野図書館 TEL 06-6793-0881 FAX 06-6791-5038
JR[平野] [加美]

こども運動会
7/31(日) 14:00～16:00
大阪市立平野図書館 1階エントランスホール
無料 小学生から中学生
30名(先着順) 電話、来館
定員に達するまで

西成図書館 TEL 06-6659-2346 FAX 06-6659-8599
Osaka Metro [岸里]

おたのしみ会 夏の特別版
7/26(火) 11:00～11:45
西成区民センター 会議室2-1
無料 小学生、幼児と保護者
15名(先着順) 電話、来館
7/25(月) 12:00



おとなも子どもも参加できます
7/22(金)～1/18(水)
各館のカウンターで
エントリーしてください。

- 日時
- 会場
- 料金
- 定員
- 申込
- 交通
- 対象
- メール
- ホームページ
- インターネット

事業の名称、開催日時等は主催者の都合により変更になることがあります。

「学校図書館活用推進事業」について

児童生徒の読書活動を推進し、読書意欲の醸成を一層図る「学校図書館活用推進事業」を平成27年度より実施している。事務局機能は、平成27年度に設置した中央図書館地域サービス担当学校図書館支援グループが担い、教育委員会事務局指導部ほか関係部署間での総合調整機能を担う「学校図書館活用推進ワーキンググループ」において、事業の進捗管理を行っている。さらに、区役所と連携し、学校司書配置計画の策定やボランティア募集などを進めている。

令和3年度の主な取組み

●学校図書館補助員の配置

学校図書館補助員（会計年度任用職員・155人）を市立小中学校全校に配置した。一人の補助員が2～3校を担当し、各校で週1日（6時間）、学校図書館の開館や図書館の環境整備等に従事した。また、補助員業務を支援する学校図書館補助員コーディネーター（会計年度任用職員・24人）を引き続き各市立図書館に配置した。各校の状況に応じて感染症対策を取りながら、学校図書館の開館、読書活動等を支援した。

●学校図書館支援ボランティアへの支援

小学校の学校図書館支援ボランティア、中学校での学校元気アップボランティアの協力を得て、地域協働による学校図書館活性化を進めている。令和3年度のボランティア総数はのべ2,295人を数えたが、引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響で、ボランティアの活動ができない学校も多く、各市立図書館でのボランティア講座の実施回数も例年より減少した。学校図書館実践交流会を書面で開催し、アンケート結果の共有により情報交換を図るなど、支援に努めた。

●その他

- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、「司書教諭スキルアップ講習」は実施を見送った。7月に各校における事例をまとめた「コロナ禍における大阪市小中学校の学校図書館の取組について」を全校宛て発信し、情報の共有を図った。大阪市小学校教育研究会学校図書館部・大阪市立中学校教育研究会教育メディア部、こども青少年局の児童いきいき放課後事業等、関連部署とは継続して情報交換を行い、連携を図った。
- ・指導部と学校運営支援センター、中央図書館の連携のもと、「学校図書館の蔵書構成の充実に向けた取組み」を行い、学校図書館補助員コーディネーターによる分野別蔵書比率の分析と、改善計画案（選書リスト）を提示し、学校からの申請に応じて充実が必要な分野の図書を整備するために必要な図書購入予算を措置した。
- ・教育振興基本計画の改訂に合わせて学校司書の配置について検討を進め、令和4年度からの学校司書・主幹学校司書の配置に向けて準備を行った。

令和3年度 大阪市立図書館子ども読書活動推進関係事業まとめ(令和4年4月1日現在)

| 区分 | 主催事業(実施件数)※1 | | | | 区役所等主催行事への協力(実施件数) | | 子ども読書の日記念事業 ※2 | | 大阪市図書館フェスティバル(秋) | | |
|----------|-------------------------|-------------|-----------------|--------------|--------------------|-----|-------------------|---|----------------------|---|--------------------|
| | 絵本の読み聞かせ(各ストーリーリング、紙芝居) | 乳幼児向けおたのしみ会 | その他(人形劇、工作教室など) | 乳幼児福祉時の読み聞かせ | 区役所等主催のイベントでの読み聞かせ | 絵本展 | その他(講座、催し、図書貸出など) | 内容 | 参加者数 | 参加者数 | |
| 中央(西区) | 82 | 15 | 10 | 0 | 1 | 2 | 1 | 新型コロナウイルス感染拡大のため中止 | | 絵本の会西 おたのしみ会 | 25 |
| 北 | 28 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 冬のおたのしみ会 | 9 | 絵本の会北による秋のおはなしスペシャル 図書館deECO「落ち葉でしおりをつくろう」 | 13 9 |
| 都島 | 39 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | ぱねっぼんの絵本とパネルシアター おはなしらんらの絵本の読み語り ちっちゃい!ふあいとのじかん ま〜るまるのびつくりばこ | 11 13 16 15 | | 14 |
| 福島 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 新型コロナウイルス感染拡大のため中止 | | 絵本のひろば 秋の子ども会 | 16 9 |
| 此花 | 12 | 0 | 7 | 12 | 0 | 2 | 0 | 新型コロナウイルス感染拡大のため中止 | | | |
| 島之内(中央区) | 10 | 13 | 1 | 0 | 5 | 1 | 2 | 新型コロナウイルス感染拡大のため中止 | | いたずらねこをつくろう! | 14 |
| 港 | 2 | 0 | 3 | 0 | 1 | 1 | 3 | 冬のごども会 | 10 | 図書館deECO「落ち葉でしおりを作ろう! & 絵本の読み聞かせ・図書展示」 | 11 |
| 大正 | 34 | 19 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 新型コロナウイルス感染拡大のため中止 | | どようおたのしみ会 | 8 |
| 天王寺 | 20 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 冬のおはなし会 | 6 | ぼちぼちのおはなし会 | 8 |
| 浪速 | 24 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 4 | 親子であそぼ! わらべうた | 8 | ひとはことしよかんーとっておきの本棚をつくろう!ー | 8 |
| 西淀川 | 26 | 10 | 2 | 0 | 15 | 2 | 1 | 工作教室「ちよきんぼこをつくろう」 | 15 | 図書館deECO「カードゲームで食品ロスを考えよう!」 秋のごども会 パタポン秋のおはなし会 | 8 13 9 |
| 淀川 | 29 | 10 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | むかーし昔、あったとき | 15 | おはなしくりりんパッ! 川だいきすー川とむしのおはなしー おはなしろうそくパッ! 朗読会 -耳から広がる本の世界- One Book One OSAKAおはなし会 | 13 9 6 14 |
| 東淀川 | 13 | 12 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | びよんびよん 夏のスペシャルおはなし会 | 7 | | 2 |
| 東成 | 21 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | おはなしびっくり箱(2回公演) | 33 | 秋のおたのしみ会 あんころもちの楽しい人形劇(2回公演) わらべうたと絵本を楽しみましょう(2回公演) | 35 40 |
| 生野 | 2 | 10 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 新型コロナウイルス感染拡大のため中止 | | 秋のごども会 ぐるーぷぬー劇場 図書館 de ECO「おやさいクイズと食品ロスのおはなし」 | 3 6 |
| 旭 | 12 | 13 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | おはなしデコトクみどりトのどんどこライブ | 19 | たまゆらの朗読会 | 20 |
| 城東 | 35 | 18 | 2 | 10 | 0 | 1 | 0 | 春のおはなし会 冬のごども会 | 12 7 | 秋のおはなし会 | 18 11 |
| 鶴見 | 26 | 19 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 新型コロナウイルス感染拡大のため中止 | | あんこっこ★ききょう ”くみどり”の秋風ライブ | 25 23 |
| 阿倍野 | 38 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 秋のびよびよおたのしみ会 夏の大きなおたのしみ会 暑中見舞い編 | 12 15 | 秋のおたのしみ会 パネルシアターをたのしもう | 20 20 |
| 住之江 | 32 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 冬のおたのしみ会 | | 冬のはじめのおたのしみ会 | 20 |
| 住吉 | 69 | 28 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 冬のおたのしみ会 秋のおはなし会 | 14 29 | かみふうせんのミュージックシアター 秋・きらり パレットのおはなし会 | 12 58 |
| 東住吉 | 28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | おはなし会 おはなし会 | 9 8 | 秋のおはなし会スペシャル | 19 |
| 平野 | 28 | 19 | 2 | 0 | 1 | 2 | 2 | クラフトパークえほん展 キッズシアターかみふうせんのおたのしみ会 | 34 | | |
| 西成 | 8 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 夏の特別版 おたのしみ会 | 2 | | 16 |
| 合計 | 618 | 239 | 42 | 22 | 36 | 11 | 26 | | 319 | | 541 |

※1 子ども読書の記念事業、大阪市図書館フェスティバル(含まず) ※2新型コロナウイルス感染拡大のため、時期を変更して実施した事業を含む

| | 幼児期読書環境整備事業 | | | | | | | | | | 学校との連携 | | | | | | | 学校図書館支援ボランティア向け講座 | | 学校図書館委託交流会 | | ボランティア養成・ステーションアップ | | 区の子どもの読書活動推進連絡会 | 自動車文庫ステーション数 | | |
|----------|-------------|-----|--------|------------|-----------------|-----|--------|------------|------|--------|--------|------------|---------------|----------|------------|----|----------|-------------------|----|------------|------------|--------------------|-----|-----------------|--------------|-----|----|
| | 配本事業(実施施設数) | | | | ボランティア派遣(実施施設数) | | | 団体貸出件数(校数) | 貸出冊数 | 図書館見学 | 調べ学習支援 | おはなし会等読書支援 | 学校図書館整備支援(回数) | 体験学習(人数) | 図書館主任会への参加 | 回数 | 参加者(延人数) | 学校図書館委託交流会 | 回数 | 参加者(延人数) | | | | | | | |
| | 幼稚園 | 保育所 | 認定こども園 | その他子育て支援施設 | 幼稚園 | 保育所 | 認定こども園 | | | | | | | | | | | | | | その他子育て支援施設 | | | | | | |
| 中央(西区) | 4 | 6 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 21 | 6,651 | 12 | 16 | 14 | 0 | 9 | 0 | 0 | 0 | 6 | 304 | 書面 | 6 | 304 | 書面 | 1 | | |
| 北 | 3 | 11 | 2 | 8 | 2 | 1 | 0 | 3 | 7 | 1,435 | 9 | 22 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 11 | 3 | 書面 | 1 | 3 | 書面 | 4 | | |
| 都島 | 1 | 6 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | 4,885 | 7 | 29 | 33 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 10 | 4 | 書面 | 1 | 4 | 書面 | 3 | | |
| 福島 | 2 | 7 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 909 | 7 | 28 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 書面 | 0 | 0 | 書面 | 1 | | |
| 此花 | 1 | 5 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 2 | 7 | 1,168 | 7 | 5 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 書面 | 0 | 0 | 書面 | 4 | | |
| 島之内(中央区) | 8 | 6 | 0 | 3 | 2 | 4 | 0 | 0 | 4 | 1,621 | 1 | 17 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 書面 | 1 | |
| 港 | 1 | 8 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 2,100 | 8 | 28 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 書面 | 2 | |
| 大正 | 4 | 8 | 3 | 3 | 0 | 4 | 0 | 0 | 6 | 2,034 | 5 | 26 | 16 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 | 1 | 3 | 1 | 書面 | 2 | |
| 天王寺 | 6 | 7 | 0 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 8 | 5,653 | 12 | 27 | 94 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 8 | 2 | 8 | 2 | 書面 | 1 | |
| 浪速 | 2 | 10 | 0 | 4 | 0 | 3 | 0 | 0 | 8 | 3,367 | 5 | 2 | 38 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 書面 | 1 | |
| 西淀川 | 3 | 10 | 3 | 10 | 0 | 0 | 0 | 4 | 9 | 2,035 | 20 | 11 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 25 | 3 | 25 | 3 | 書面 | 4 | |
| 淀川 | 3 | 15 | 3 | 6 | 0 | 0 | 0 | 2 | 14 | 6,317 | 3 | 41 | 40 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | 107 | 10 | 107 | 10 | 書面 | 10 | |
| 東淀川 | 2 | 8 | 0 | 7 | 0 | 2 | 0 | 0 | 18 | 5,722 | 0 | 52 | 42 | 17 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 書面 | 12 |
| 東成 | 4 | 7 | 1 | 3 | 2 | 3 | 1 | 2 | 8 | 978 | 10 | 17 | 22 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 12 | 5 | 34 | 5 | 34 | 5 | 書面 | 2 | |
| 生野 | 3 | 8 | 7 | 2 | 1 | 2 | 0 | 1 | 16 | 8,667 | 3 | 39 | 93 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 8 | 3 | 8 | 3 | 書面 | 3 | |
| 旭 | 2 | 9 | 0 | 3 | 1 | 6 | 0 | 0 | 8 | 2,801 | 11 | 28 | 98 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 12 | 1 | 12 | 1 | 書面 | 4 | |
| 城東 | 2 | 9 | 2 | 5 | 1 | 3 | 0 | 1 | 18 | 6,160 | 14 | 24 | 27 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 書面 | 8 |
| 鶴見 | 2 | 12 | 1 | 4 | 1 | 2 | 0 | 2 | 11 | 3,024 | 8 | 19 | 152 | 0 | 6 | 0 | 0 | 1 | 4 | 4 | 71 | 4 | 71 | 4 | 書面 | 4 | |
| 阿倍野 | 1 | 6 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 8 | 1,852 | 4 | 31 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 26 | 9 | 26 | 9 | 書面 | 4 | |
| 住之江 | 1 | 7 | 3 | 2 | 0 | 3 | 2 | 0 | 9 | 5,023 | 4 | 39 | 37 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 | 5 | 2 | 5 | 2/3 | 書面 | 8 | |
| 住吉 | 3 | 9 | 4 | 6 | 1 | 8 | 2 | 1 | 17 | 4,017 | 18 | 27 | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 書面 | 8 | |
| 東住吉 | 0 | 10 | 1 | 5 | 0 | 3 | 0 | 2 | 15 | 4,921 | 6 | 22 | 146 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 25 | 1 | 25 | 1 | 書面 | 5 | |
| 平野 | 6 | 13 | 1 | 6 | 3 | 1 | 0 | 0 | 24 | 5,316 | 5 | 82 | 53 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 | 12 | 2 | 12 | 2 | 書面 | 11 | |
| 西成 | 2 | 11 | 0 | 5 | 0 | 2 | 0 | 1 | 6 | 1,327 | 6 | 18 | 10 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 8 | 5 | 8 | 5 | 書面 | 2 | |
| 合計 | 66 | 208 | 36 | 96 | 20 | 48 | 5 | 21 | 270 | 87,983 | 185 | 650 | 977 | 17 | 31 | 0 | 0 | 7 | 41 | 61 | 660 | 61 | 660 | 61 | 書面 | 105 | |

令和 4 年 4 月 25 日

大阪市立小学校・中学校長様
図書主任教員様
英語科担当教員様

大阪市立中央図書館
利用サービス担当課長
地域サービス担当課長

大阪市立の学校 教職員・児童・生徒専用電子書籍 EBSCO eBooks ページ
ログイン ID・パスワード(令和5年4月末まで)の配布について(通知)

平素は、図書館事業についてご理解ご協力を賜り、ありがとうございます。

大阪市立学校の教職員・児童・生徒専用の電子書籍 EBSCO eBooks ログインページについて、URL と、令和5年4月末までのログイン ID・パスワードをお知らせします。

電子書籍 EBSCO eBooks はいつでもご自宅のパソコン、タブレットからお使いいただけます。英語の勉強などに役立つ本、プログラミングの本など、専用サイトにてご案内をしております。

児童・生徒の自宅学習等にご活用をお願いいたします。

記

大阪市立の学校 教職員・児童・生徒専用電子書籍 EBSCO eBooks ページ

[https:// *****](https://*****)

ログイン ID ***** パスワード *****

※令和5年4月に、大阪市立学校宛、令和5年5月以降のログイン ID・パスワードをお知らせする予定です。

- ① 「大阪市立の学校 教職員・児童・生徒のみなさんへ 電子書籍 EBSCO eBooks 専用ホームページ ID・パスワードのご案内」

紙媒体での配布をお願いいたします。大阪市の学校教職員・児童・生徒専用のページのため、不特定の方がアクセス可能な、各校ホームページへのログイン ID・パスワード入り文書の掲載は行わないよう、ご協力をお願いいたします。

- ② 「ホームページ掲載用 大阪市立の学校 児童・生徒のみなさんへ 電子書籍 EBSCO eBooks 専用ホームページのご案内」(PDF 版)

各学校ホームページに掲載される場合は、こちらのホームページ掲載用をご利用ください。



参考:大阪市立図書館 FAQ 大阪市内にお住まいの方が郵送で「図書館カード」発行を申請するには?

https://www.oml.city.osaka.lg.jp/?action=pages_view_main&block_id=602&active_action=faq_view_main_init&question_id=419#faq-419

以上

お問い合わせ 大阪市立中央図書館 利用サービス担当(担当:上嶋)
ua004l@city.osaka.lg.jp 電話 6539-3300 FAX 6539-3335

■読書推進プロジェクト

[大阪市立図書館ホームページより]

大阪市立図書館×セレッソ大阪「2022 読書推進プロジェクトー本を読んで、人生を豊かにー」を実施します！

大阪市は、平成 28 年 2 月に大阪市をホームタウンとするセレッソ大阪と連携協力に関する包括協定を締結し、スポーツの振興、教育、広報など様々な分野においてそれぞれの活動の充実を図り、地域連携を積極的に推進しています。

大阪市立図書館とセレッソ大阪は、これまでも読書を通じて豊かな心を育むことを目的とし、協働してさまざまな活動を実施してきました。

令和元年度からはこれまでの個々の取り組みを大きな枠組みに再編し、「読書推進プロジェクトー本を読んで、人生を豊かにー」として、大阪市内外の企業や団体とともにさまざまな活動を実施しています。令和 4 年度もひきつづき、市民の皆さんに、読書とともにサッカーやスポーツも親しんでいただく一助になるような魅力的な活動を進めます。

1. 「読書推進プロジェクト」オリジナル読書手帳の配布



◇ 対象者

大阪市立小学校の全児童(令和 4 年 4 月現在)

◇ 配布方法

令和 4 年 5 月中旬以降、各大阪市立小学校、支援学校小学部を通じて配布

◇ 概要

この手帳には、読んだ日や本のタイトル、読んだ本の感想を記入できるほか、セレッソ大阪の選手などの「おすすめの本 1 冊」等が紹介されています。桜のマークに色をぬることで、読んだ本を評価でき、50 冊分記入できます。セレッソ大阪のチームマスコットや選手らがあしらわれた親しみやすいデザインです。51 冊以上読んだら、セレッソ大阪オフィシャルウェブサイトから追加のページをダウンロードすることができます。

◇ プレゼント引換期間

5 月 24 日(火曜日)から令和 5 年 1 月 31 日(火曜日)まで

参考前年度(令和 3 年 6 月 25 日から令和 4 年 1 月 30 日)

1 冊読んで特典引換を行った児童数:1,658 名

25 冊読んで特典引換を行った児童数:1,391 名

50 冊読んで特典引換を行った児童数:1,081 名

2. 大阪市立図書館やセレッソ大阪ホームゲームでのセレッソ大阪選手おすすめ図書紹介

3. 「セレッソ大阪巡回展示」にあわせたオリジナルしおりの配布、コラボイベント

➡大阪市立図書館と連携し、「読書推進プロジェクト」等子どもの読書活動を推進する優れた実践を行っている団体として、セレッソ大阪は令和 4 年度「子供の読書活動優秀実践団体」として文部科学大臣表彰を受けました。



令和3年度こども本の森中之島 読書活動に関する報告

1 入館者について

- ア 入館者数 70,190人 (参考：令和2年度 47,212人)
- イ 開館日数 262日 (参考：令和2年度 214日)
 - ※ 令和3年4月25日から6月20日は、感染症拡大防止の観点から休館
- ウ 入館制限 1日4回の入館時間帯を設定し、インターネットによる事前予約制
令和3年4月1日から11月30日まで 1回あたり上限75人
令和3年12月1日から令和4年3月31日まで 1回あたり上限100人
- エ 入館者層 <こども連れの入館者> 76.5%
<こどもの年齢>未就学児…63.3%、小学1～2年生…17.3%
小学3～4年生…11.3%、小学5～6年生以上…8.1%

2 自主事業イベントの実施

- ア 本の森のおはなしかい
 - 目 的：来館したこども達に館長・スタッフによる読み聞かせを実施する。読み聞かせの面白さ、絵本や物語の魅力を知ってもらうことで、様々な読書体験につながり、豊かな感性を育むことを目的としている。
 - 実施回数：8回
 - 参加者数：(こども) 387人 (おとな) 436人
- イ おはなしの森 ～ABCアナウンサーによる「子ども読み聞かせ会」～
 - 目 的：プロのアナウンサーによる読み聞かせを実施することで、通常の読み聞かせとは違う雰囲気を楽しんでもらい、新たな絵本を知り、興味を持つきっかけとなることを目的としている。
 - 実施回数：6回
 - 参加者数：413人
- ウ 大阪府立中之島図書館×こども本の森中之島 コラボガイドツアー
 - 目 的：中之島図書館は大人の利用者、本の森はこども連れの利用者が多いため、お互いの利用者層に館の魅力を知ってもらうきっかけづくりと目的とした。
 - 実施回数：1回
 - 参加者数：43人

3 学校園見学受け入れ状況

- ア 学校園数 21
(内訳) 幼稚園・保育園・こども園等…7、小学校…10、中学校…1、高等学校…2
- イ 参加児童数 950人
(内訳) 幼稚園・保育園・こども園等…142人、小学校…696人 中学校…12人
高等学校…100人

区における子どもの読書活動の取組みについて(令和3年度取組み状況および4年度計画に関する調査) (令和4年6月時点)

| 区名 | 事業名 | 取組み内容 | 第2次計画(25~29年度)の実施状況 | 事業実施年度 (実施:○) | | | | | 事業の対象 (主たる対象者: ○) | | | | H30年度目標 | R3年度末 状況 | R4年度計画 | 各区役所 担当部署 |
|-----|------------------------|---|---------------------|------------------|------|------|------|------|-------------------------|-----|----------|--------|---------|-------------|--|--------------|
| | | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | 乳幼児 | 小学生 | 中学生以上未成年 | 保護者等成人 | | | | |
| 北区 | 子育て支援ルーム絵本読み聞かせ | 子育て支援ルーム「Kikki(キッキ)」において、「絵本の会北」による絵本の読み聞かせ | 26~29年度実施 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | | | | | ○ | × | 区役所1階の「子育て支援ルームKikki(キッキ)」内に、図書館の絵本を活用した「絵本コーナー」を常設するとともに、毎月第2月曜、第4月曜(午前10時30分~11時)に、ボランティア団体「絵本の会北」と区役所庁舎内保育施設が交代で絵本読み聞かせを実施し、絵本の普及を図る。 | 福祉課(子育て支援室) |
| 北区 | 子どもたちと考える平和展 | ・映像資料の上映 パネル展示 ・資料展示(北区遺族会より借用) ・戦争、平和に関する絵本の展示、読み聞かせ(絵本の会北) | 29年度実施 | ○ | ○ | △ | △ | ○ | | | | | ○ | ○ | ・戦争、平和に関する絵本・漫画の展示 ・継続実施 | 政策推進課教育連携担当 |
| 都島区 | (区広報での学校図書館支援ボランティア募集) | 区の広報で学校図書館支援ボランティア募集記事掲載 | 28~29年度実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | ○ | ○ | 7月、11月の2回実施 | 保健福祉課(こども教育) |

区における子ども読書活動の取組みについて(令和3年度取組み状況および4年度計画に関する調査) (令和4年6月時点)

| 区名 | 事業名 | 取組み内容 | 第2次計画期間中(H25～29年度)の実施状況 | 事業実施年度(実施:○) | | | | 事業の対象(主たる対象者:○) | H30年度目標 | R3年度末状況 | | R4年度計画 | 各区役所担当部署 |
|-----|-----------------------------------|--|-------------------------|--------------|------|------|------|-----------------|---|---------|---|-------------------------|------------------|
| | | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | | | R4年度 | 自己評価 | | |
| 福島区 | 子育て講座 赤ちゃん広場 | 月1回開催。0歳児の親子が50組程度参加。広場会場に手作りおもちゃコーナーと共に絵本コーナーを設置し、赤ちゃん向け及び保護者向け、季節の絵本などを展示する。区内保育所施設の保育士や図書館司書が絵本の読み聞かせを実施。 | 25～29年度実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ・絵本の読み聞かせを聞いたり、展示された絵本を手にとること、保護者自身が絵本を楽しむ、興味を持つ。 ・区の図書館実施の絵本の広場や、図書館の利用方法を知る。 | ○ | 取組み内容のとおり実施 | 引き続き取組み内容のとおり実施 | 保健福祉課 子育て支援室 |
| 福島区 | (区広報での) 学校図書館 ボランティア 募集) | 区の広報で学校図書館支援ボランティア募集記事掲載 | 28～29年度実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 取組み内容の実施 | ○ | 12月号の広報紙に掲載 | 12月号の広報紙に掲載予定 | 保健福祉課 子育て教育 |
| 此花区 | えほんのひろば によって！ | 500冊以上の絵本の展示と読み聞かせ | 25～29年度実施 | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | 年齢に関わらず自分で読んだり読んでもらったりして絵本の世界に触れ絵本を楽しむ。 | ○ | 図書館から借り受けた絵本を年齢やジャンルごとコーナーにわけて展示し、スタッフの読み聞かせに加え、保育士等によるお楽しみ劇(おおきなかぶ)を実施 | R4年度についても、R3年度と同様に実施予定。 | 保健福祉課(子育て支援グループ) |
| 此花区 | このはなポッポくらぶ | 年に2回、生後10か月までの乳児とその保護者に対して、数冊絵本の読み聞かせ | 29年度実施 | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | 母親とのコミュニケーションによる精神的安定と、親子の絆を深めるため。 | ○ | 新型コロナウイルス流行により、予約人数を変更し読み聞かせを2回実施 | 実施回数を年4回に増やし実施予定。 | 保健福祉課(保健活動グループ) |

区における子ども読書活動の取組みについて(令和3年度取組み状況および4年度計画に関する調査) (令和4年6月時点)

| 区名 | 事業名 | 取組み内容 | 第2次計画期間中(H25~29年度)の実施状況 | 事業実施年度(実施:○) | | | | 事業の対象(主たる対象者:○) | H30年度目標 | R3年度末状況 | | R4年度計画 | 各役所担当部署 |
|-----|-------------------------------|---|-------------------------|--------------|------|------|------|----------------------------------|--|---------|--|--|---------------|
| | | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | | | R4年度 | 自己評価 | | |
| 中央区 | 中央区まちじゅう図書館構想 | 中央区内には多くの「まちライブラリー」やブックカフェ等が点在しており、民間図書館の取組みをマップにより紹介し、区民が本に親しみ、人と出会い交流する場を拡げていく。 | 28~29年度実施 | ○ | ○ | △ | × | 乳幼児 小学生 中学生以上未成年 保護者等成人 | ①「中央区まちじゅう図書館マップ」作成(28年度) ②参加施設設の交流会開催(28・29年度) ③「中央区まちじゅう図書館マップ」掲載情報更新(30年3月) | ○ | ・「中央区まちじゅう図書館マップ」の窓口への設置 ※コロナ禍で情報更新が困難なため広報を縮小 ・区内公立小学校における読書活動の取組を照会 ・読書等に取り組んだ児童等(学校長推薦)を表彰 | - | 市民協働課(市民生活支援) |
| 中央区 | 中央区子ども読書活動推進事業 | 島之内図書館や中央区内の学校図書館、まちライブラリー等と連携してイベントを開催するほか、区広報紙での情報発信、表彰等を実施する。 | - | - | - | ◎ | ○ | 乳幼児 小学生 中学生以上未成年 保護者等成人 | - | ○ | 同上 | ・区内公立小学校における読書活動の取組を情報発信 ・読書等に取り組んだ児童等(学校長推薦)を表彰 ・図書館・まちライブラリーと連携し子ども読書祭を開催 ・学校図書館等を区広報紙で紹介 ・小学校の「推し本紹介」を募集しまちライブラリー等で展示 | 市民協働課(市民生活支援) |
| 西区 | 多様な活動主体のネットワーキング事業「えほんpicnic」 | えほんpicnic実行委員会と共に、地域資源となる鞆公園を活用し、「都心の中で自然とふれあう」「人とふれあう」ためのきっかけづくりを目的に、絵本の貸出や読み聞かせ、ワーキングショップ、マルシェ出店などを実施 | 25~29年度実施 | ○ | × | ○ | ○ | 乳幼児 小学生 中学生以上未成年 保護者等成人 | イベントを実施すること で、西区の魅力向上につながるのと感じる参加者の割合:80%以上 | ○ | コロナ禍であったが、感染症対策を行い、予定通り開催した。 | 実行委員会が主催で 区役所は「後援」として実施予定 | 地域支援課 |

区における子どもの読書活動の取組みについて(令和3年度取組み状況および4年度計画に関する調査) (令和4年6月時点)

| 区名 | 事業名 | 取組み内容 | 第2次計画期間中(H25~29年度)の実施状況 | 事業実施年度(実施:○) | | | | 事業の対象(主たる対象者:○) | H30年度目標 | | R3年度末状況 | R4年度計画 | 各区役所担当部署 |
|----|--------------------------|---|-------------------------|--------------|------|------|------|--|---|------|---|-------------------------|----------|
| | | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | | R4年度 | 自己評価 | | | |
| 西区 | 食育なつまつり | 展示コーナーでは食に関する絵本を展示し、自由に読むスペースを設置。「たべものシアター」ではボランティアによる食に関する絵本の読み聞かせやパネルシアターを実施。 | 26~29年度実施 | ○ | ○ | × | × | 乳幼児 ○ 小学生 ○ 中学生以上未成年 ○ 保護者等成人 ○ | 健全な食生活を確立するため、乳幼児や小学生とその保護者を対象とした取組を行い、西区における食育の推進・普及啓発をすすめる | × | 新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、従来的一般による参加型ではなく、9月、10月の3歳児健康診(計3回)に併設した展示型で実施予定。対象も3歳児とその保護者のみとする。会場も狭く、展示スペースも限られているため、絵本の展示や読み聞かせは実施しない。 | 保健福祉課 | |
| 港区 | 地域の強みを活かした教育力向上事業(絵本ひろば) | 絵本ひろばのコーディネーターやファシリテーターの講師謝礼等を区役所が負担し、学校で「絵本ひろば」を開催できるように支援し、子どもの主体的な読書活動を促進 | 25~29年度実施 | ○ | △ | ○ | ○ | 学校で絵本ひろばを開催し、子どもの主体的な読書活動を促進 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、実施した学校においては、会場を広い教室に変更するなど工夫して実施した。コロナの影響で子どもの体験活動が減る中、貴重な機会となっている。 | ○ | 新型コロナウイルス感染症の動向を見ながら、継続実施。 | 協働まちづくり推進課(教育・人権啓発グループ) | |
| 港区 | (区広報での)学校図書館ボランティア募集 | 区の広報紙、ホームページやチラシの配架により、学校図書館支援ボランティアを募集 | 26~29年度実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | 区広報での学校図書館ボランティア募集 | 継続実施 | ○ | 継続実施 | 協働まちづくり推進課(教育・人権啓発グループ) | |

区における子ども読書活動の取組みについて(令和3年度取組み状況および4年度計画に関する調査) (令和4年6月時点)

| 区名 | 事業名 | 取組み内容 | 第2次計画期間中(H25~29年度)の実施状況 | 事業実施年度(実施:○) | | | | | 事業の対象(主たる対象者:○) | H30年度目標 | R3年度末状況 | | R4年度計画 | 各区役所担当部署 |
|------|--------------------------------|--|-------------------------|--------------|------|------|------|------|--|---|--|--|--|-----------------------------|
| | | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | | | 自己評価 | 実施状況 | | |
| 大正区 | 子育て応援フェア | 区役所と区内の子育て関連施設とで構成される子育て支援ネットワーク連絡会により開催。子育て支援フェスティバルによる子育て支援施設・制度の案内や、保育所・幼稚園・児童館からの説明。読み聞かせ実施。 | 28~29年度実施 | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | 乳幼児 小学生 中学生以上未成年 保護者等成人 | 子育て世帯に情報を発信するイベントのブースの設置し、図書館の認知と親子で絵本に親しむ。 | ○ | 新型コロナウイルスの影響で、「子育て応援フェア」の開催が難しいため、主に保護者を対象とした情報発信イベント「子育て応援ウィーク」(資料の展示及び配布)を8月3~6日に開催したが、感染症拡大防止の観点から絵本コーナーは設置しなかった。 | 「子育て応援フェア2022」を7月19日~8月30日に開催する。絵本の読み聞かせ等のイベント、さまざまな子育て情報の掲示、子育てコンシェルジュによる相談受付を行う。 | 子育て支援ネットワーク連絡会(保健福祉課子育て支援室) |
| 大正区 | 大正区親子のつどい | 主任児童委員会で、地域の子育てサークルの紹介を兼ねて、遊びやゲーム、舞台発表をする。絵本の会大正が読み聞かせ等を20分×2回実施。 | 25、28~29年度実施 | ○ | ○ | × | × | ○ | 子育て世帯に情報を発信するイベントのブースの中に絵本コーナーを設置し、図書館の認知と親子で絵本に親しむ。 | × | 中止(新型コロナウイルス感染拡大防止のため) | 中止(新型コロナウイルス感染拡大防止のため) | 保健福祉課(福祉グループ) | |
| 天王寺区 | 子育て支援事業 | 「あそびましょ〜」の中で絵本・紙芝居・パネルシアターなどの読み聞かせの時間を10分くらい組み込んでいます。 | 27~29年度実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 絵本や紙芝居などを親子でいっしょに楽しむ | ○ | R3年度も新型コロナウイルス感染拡大に伴い、年間3回の開催にとどまっていた。参加親子については、絵本を通してゆったりとした時間を過ごすことができただのではないかと思う。 | 新型コロナウイルスの感染状況をみながらではあるが、子育て支援室として定着を図るために、今年度は開催日時を基本毎月第4金曜日に固定して開催し、絵本を通して親子で触れ合える時間を提供する。 | 保健福祉課子育て支援室 | |
| 浪速区 | 地域子育てサポートネットネットワーク事業 子育てサロン | 子育てサロンの内容充実をはかる。遊びの提供・絵本の読み聞かせを実施。 | 25~29年度実施 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 子育てサロン利用者年間500組 | × | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施せず。 | 事業終了 | 保健福祉課 | |

区における子どもの読書活動の取組みについて(令和3年度取組み状況および4年度計画に関する調査) (令和4年6月時点)

| 区名 | 事業名 | 取組み内容 | 第2次計画期間中(H25~29年度)の実施状況 | 事業実施年度(実施:○) | | | | 事業の対象(主たる対象者:○) | H30年度目標 | R3年度末状況 | | R4年度計画 | 各区役所担当部署 |
|-----|------------|--|-------------------------|--------------|------|------|------|-----------------|---------|--|---|-----------------------------------|----------|
| | | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | | | R4年度 継続実施:○ 実施せず:× 内容変更:△ 新規:◎ | 乳幼児 | | |
| 浪速区 | 浪速区親子フェスタ | 区役所と区内の子育て関連施設とで構成される子育て支援ネットワーク会議(通称:なにわっ子ネットワーク)により開催。図書館ボランティアグループの出演による5月の「音楽会」、地域ボランティア団体「音楽会」、地域ボランティア団体が参加する8月「親子サマーフェスタ」(おもちゃ作り・ゲーム・あそび)、絵本展・絵本読み聞かせ等)と、1月「親子えほんフェスタ」(絵本展・読み聞かせ等)の年3回。 | 25~29年度実施 | ○ | ○ | × | △ | ○ | ○ | △ | <p>・なにわっ子フェスタは新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、屋内から屋外(公園)に場所を変更し、規模を縮小して開催。</p> <p>・親子えほんフェスタを開催。</p> | <p>子育て支援ネットワーク会議(保健福祉課子育て支援室)</p> | |
| 浪速区 | 浪速図書館活性化事業 | 浪速図書館において、子どもから大人まで多様な住民が気軽に立ち寄り、交流の輪が広がり、人と人がつながる図書館をめざして、館内レイアウトの変更やソフト、ハード両面から図書館の活性化を進める。実施にあたっては、事業主体である市教育委員会と連携しつつ、区民ニーズを踏まえ、取組みを進めていく。 | - | ◎ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | <p>・浪速図書館の活性化に関する取り組みとして、具体的な改善案をとりまとめ、施設の一部改修を行った(壁面の修繕・展示ケースの更新・利用者端末の更新・掲示板の更新など)</p> <p>・夏休み期間中、R2年度に扉の改修を行った会議室を自習スペースとして解放した。</p> | <p>市民協働課(教育・学習支援担当)</p> | |

区における子ども読書活動の取組みについて(令和3年度取組み状況および4年度計画に関する調査) (令和4年6月時点)

| 区名 | 事業名 | 取組み内容 | 第2次計画期間中(H25~29年度)の実施状況 | 事業実施年度(実施:○) | | | | | 事業の対象(主たる対象者:○) | H30年度目標 | R3年度末状況 | | R4年度計画 | 各区役所担当部署 |
|------|---|--|-------------------------|--------------|------|------|------|------|-----------------|---------|---------|------|--|--------------|
| | | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | | | 自己評価 | 実施状況 | | |
| 西淀川区 | 図書に親しみ多世代が交流する環境作り事業 | 児童生徒の教育水準の向上や若者から高齢者まで世代を超えた生涯学習を推進していく上で、身近な場所に手軽に図書に親しむ又は自習を行えるような環境を整備していくために、本区では平成25年度末から2か所(姫里地域・佃地域)に「に～よん文庫」という図書・自習スペースを設けている。に～よん文庫はボランティアによる運営を行っており、平成27年度からさらに1か所(川北地域)が開設している。 | 25~29年度実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ・図書・自習のスペース「に～よん文庫」の運営等を通じ、図書環境を整備するとともに、多世代交流を図る。 ・「に～よん文庫」のイベントの実施、チラシ配布等により周知啓発を図る | 地域支援課(地域支援) |
| 西淀川区 | 子育てを応援する担い手育成・地域連携事業 えほんとおそびのふわふわランド | 年1回2日間開催している。当初西淀川区民会館が会場であったが、近年は西淀川区役所を会場としている。1000冊以上の絵本展示、各コーナーでのボランティアによる読み聞かせやイベントを行う。各子育て支援関連施設、ボランティアの方々、図書館などが協力して実施している。 | 25~29年度実施 | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底しながら継続実施する予定。 | 保健福祉課(こども福祉) |
| 淀川区 | 母親教室(妊婦教室) | 1コース3回のうち参加者の交流の回次に、読み聞かせの時間を設ける。 | 25~29年度実施 | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | × | × | 実施予定なし | 保健福祉課(健康相談) |

区における子ども読書活動の取組みについて(令和3年度取組み状況および4年度計画に関する調査) (令和4年6月時点)

| 区名 | 事業名 | 取組み内容 | 第2次計画期間中(H25~29年度)の実施状況 | 事業実施年度(実施:○) | | | | 事業の対象(主たる対象者:○) | H30年度目標 | R3年度末状況 | | R4年度計画 | 各区役所担当部署 |
|------|-------------------------|---|-------------------------|--------------|------|------|------|----------------------------------|--------------------------------------|---------|-----------------------------------|------------------------|-------------|
| | | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | | | R4年度 | 自己評価 | | |
| 淀川区 | 生涯学習推進事業「ものがたりのちかちか」 | 絵本の読み語りのプログラムや絵本コーナーを設置するなどし、絵本の魅力、区の自然や歴史、世代間で伝えたいことを、さまざまな形の「ものがたり」として子ども達に伝えていくことを目的にしたイベントを実施する。 | 25~29年度実施 | ○ | ○ | △ | ○ | 乳幼児 小学生 中学生以上未成年 保護者等成人 | アンケートにおいて、「暮らしや地域での活動に活かせる」との回答70%以上 | ○ | アンケートにおける「暮らしや地域での活動に活かせる」との回答91% | 令和5年1月22日(日)実施予定 | 市民協働課 |
| 淀川区 | 生涯学習推進事業「学校図書館ボランティア講座」 | 区内小中学校を拠点に活動する学校図書館ボランティアの新たな担い手発掘を目的として、読書と子どもに関わりに興味のある区民を対象に学校図書館ボランティア活動の研修を行い、また既に活動中の学校図書館ボランティアを対象に学校の図書室で活動するために役立つ知識や技術を身につけ、区における子ども達の読書環境の充実につなげる。 | 27~29年度実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | 乳幼児 小学生 中学生以上未成年 保護者等成人 | アンケートにおいて、「暮らしや地域での活動に活かせる」との回答70%以上 | ○ | アンケートにおける「暮らしや地域での活動に活かせる」との回答94% | 令和4年10~11月に全4回の講座を実施予定 | 市民協働課 |
| 東淀川区 | ブックスタート事業 | 平成25年11月より当区で絵本を選定し、3種類から養育者の希望する絵本を配布するとともに、実施場所も8施設に増やした。 | 25~29年度実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | 乳幼児 小学生 中学生以上未成年 保護者等成人 | アンケートにおいて、「暮らしや地域での活動に活かせる」との回答70%以上 | ○ | 319冊配布 | 継続 | 保健福祉課(保健企画) |

区における子どもの読書活動の取組みについて(令和3年度取組み状況および4年度計画に関する調査) (令和4年6月時点)

| 区名 | 事業名 | 取組み内容 | 第2次計画期間中(H25~29年度)の実施状況 | 事業実施年度(実施:○) | | | | 事業の対象(主たる対象者:○) | | | H30年度目標 | R3年度末状況 | | R4年度計画 | 各区役所担当部署 |
|------|--------------------------------|---|-------------------------|--------------|------|------|------|-----------------|-----|-----|---------|----------|--|--|------------------|
| | | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | 乳幼児 | 小学生 | | 中学生以上未成年 | 保護者等成人 | | |
| 東淀川区 | 絵本読み聞かせ事業 | 家庭での絵本読み聞かせ習慣の定着を促進するため「笑顔いっぱい 絵本いっぱい」の東淀川を合言葉に次のとおり取り組みを行っている。 ・登録ボランティアによる1歳6か月児・3歳児健診時の絵本読み聞かせ(ボランティアバンク) ・区民からの寄贈絵本の募集(絵本バンク) ・区役所、出張所庁舎内に来庁者用の絵本コーナーを設置 ・活動の集大成となるイベント「東淀川えほんまつり」の開催(年1回) ・絵本や読み聞かせの楽しさを伝える内容のリーフレット作成(年1回) ・区内保育施設等と連携したざぶざぶとん読み活動の普及及び大学と連携した効果検証の実施、等 | | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 今後はより身近な子育て・教育グループ(子ども子育て支援センター、児童館、図書館、公民館等)と連携し、読み聞かせ活動の普及を図る。 | 保健福祉課(子育て教育グループ) |
| 東成区 | 電子書籍を活用した読書活動推進事業 | 東成区では、児童生徒が誰一人取り残されることがなく、一人一台学習用端末を活用し、自由に読書活動を行うことができる機会を提供することで、読書活動の定着と不読率の改善を図る。 | - | - | - | - | - | ◎ | ○ | ○ | - | - | ・小学校5・6年生(11校)の児童及び中学校の生徒(4校)に電子書籍読み放題サービス用のIDとパスワードを配付。 | 市民協働課 | |
| 東成区 | 子育てネットワーキング構築支援事業「子育て応援隊さんぽっぼ」 | 子育て中の保護者が子どもと一緒に楽しみながら各子育てサークルや子育てイベントで遊びを提供するボランティア活動(ハネルシアター、大型絵本読み聞かせ、手遊び等) | 27~29年度実施 | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | × | × | ボランティアが主体性をもって、子育て支援できるスキルを身につける。 | 事業廃止 | 保健福祉課 |

区における子ども読書活動の取組みについて(令和3年度取組み状況および4年度計画に関する調査) (令和4年6月時点)

| 区名 | 事業名 | 取組み内容 | 第2次計画期間中(H25~29年度)の実施状況 | 事業実施年度(実施:○) | | | | | 事業の対象(主たる対象者:○) | | | H30年度目標 | R3年度末状況 | | R4年度計画 | 各区役所担当部署 | |
|-----|---------------------|--|-------------------------|--------------|------|------|------|------|-----------------|-----|----------|---------|---------|------|--|----------|-------|
| | | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | 乳幼児 | 小学生 | 中学生以上未成年 | | 保護者等成人 | 自己評価 | | | 実施状況 |
| 東成区 | 東成区子育てふれあいサークル大集合 | 区民ホールでの乳幼児と保護者、マタニティ世代向けのイベント。図書館のブースとして絵本コーナーを設けている。 | 25~29年度実施 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う開催見合わせ | R3に同じ | 保健福祉課 |
| 東成区 | ひがしなりっ子すくすく・つながるランド | 各子育て機関等の紹介、区内幼稚園・保育園の5歳児によるうたの発表、親子ふれあい遊びなど。図書館のブースとして絵本コーナーを設けている。 | 25~29年度実施 | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 子育て支援機関や地域全体で子育てを応援していること。①地域の子どもたちの未来を考え、未就園児の保護者に乳幼児期の大切さを意識してもらう機会にする。②未就園児の子どもたちに遊びを提供し、家庭での遊びのヒントにしてもらう。③子育て支援機関や地域全体で子育てを応援していること。 | R3に同じ | 保健福祉課 |
| 東成区 | にこにこ広場 | 月1回6カ月の乳児と保護者を対象に、絵本の読み聞かせを行う。 | | × | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 月1回読み聞かせを実施。 | R3に同じ | 保健福祉課 |
| 東成区 | 子育てネットワーク構築支援事業 | 子育て中の保護者が子どもと一緒に楽しみながら各子育てサークルや子育てイベントで遊びを提供する(パネルシアター、大型絵本読み聞かせ、手遊び等) | | - | - | - | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う休止から事業再開されたサークルを巡回し、読み聞かせを実施(11校下のサークル対象) | R3に同じ | 保健福祉課 |

区における子ども読書活動の取り組みについて(令和3年度取り組み状況および4年度計画に関する調査) (令和4年6月時点)

| 区名 | 事業名 | 取組み内容 | 第2次計画期間中(H25~29年度)の実施状況 | 事業実施年度(実施:○) | | | | | 事業の対象(主たる対象者:○) | H30年度目標 | R3年度末状況 | | R4年度計画 | 各区役所担当部署 |
|-----|-------------------|---|-------------------------|--------------|------|------|------|------|----------------------------------|--|---------|--|----------|----------|
| | | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | | | 自己評価 | 実施状況 | | |
| 生野区 | 生きる力を育む絵本プロジェクト | <ul style="list-style-type: none"> ・3か月健診時のブックスタート事業の紹介 ・「ここにこいっくのっこだより」での絵本紹介 ・絵本イベント(H30年9月22日開催) ・絵本ボランティアの養成 ・キッズルーム(授乳室あり)の環境整備 ・絵本ボランティアによる3か月及び6ヶ月健診時の絵本の読み聞かせ ・区役所庁舎各階窓口待合に利用者用の絵本棚を設置 | 29年度実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 乳幼児 小学生 中学生以上未成年 保護者等成人 | <ul style="list-style-type: none"> ・絵本ボランティア養成(10人以上) ・ボランティアの活動場所としての事業やイベントの構築1つ以上 ・区役所の各窓口で待ち時間を活用した子供向け絵本が読める環境づくりにより絵本の普及を図る。 ・3ヶ月健診後に希望者にブックスタート事業を実施し早期の絵本の普及と親子の読み聞かせ習慣の定着を図る。 | ○ | <p>昨年に引き続き、コロナの影響で、健診時のほとんどボランティアによる読み聞かせは見送っていた。しかし、再開に備えてのボランティア養成、小冊子「いきみのほんだの」の広報、配布を積極的にを行い、絵本に興味を持てる環境を整備する。</p> | 保健福祉課 | |
| 生野区 | 学校支援ボランティア人材バンク事業 | <ul style="list-style-type: none"> 学校図書館支援ボランティアも含む学校支援ボランティア人材バンク事業の区のHP等で掲載 | 28~29年度実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 継続実施 | 地域まちづくり課 | |
| 旭区 | 保健子育て課のキッズコーナー | 窓口での待ち時間に子どもさんが過ごせるキッズコーナーを2階に設けているが、季節に応じて絵本を入れ替える等して親子で絵本に親しみ楽しんでもらっている。 | 25~29年度実施 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | <p>継続して、旭図書館より毎月絵本を借り入れ、季節に応じた絵本を設置し、親子で親しんでもらえるようにする。</p> | 保健子育て課 | |
| 旭区 | ブックスタート事業 | 区内のブックスタート拠点のなかった地域への拠点の設置、ブックスタートの実施 | 29年度実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | <p>城北地域での年4回実施</p> | 保健子育て課 | |

区における子どもの読書活動の取組みについて(令和3年度取組み状況および4年度計画に関する調査) (令和4年6月時点)

| 区名 | 事業名 | 取組み内容 | 第2次計画期間中(H25~29年度)の実施状況 | 事業実施年度(実施:○) | | | | | 事業の対象(主たる対象者:○) | H30年度目標 | R3年度末状況 | R4年度計画 | 各区役所担当部署 |
|-----|-------------------|---|-------------------------|--------------|------|------|------|------|-----------------|---------|--|--|--------------|
| | | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | | | | | |
| 旭区 | 子育て支援事業 | イベント開催時に旭図書館の協力で絵本コーナー(絵本展示・読み聞かせなど)を設置する。 | - | ○ | ○ | × | △ | ○ | ○ | × | コロナ禍のため、イベントが中止となった。 | イベントが縮小となっているため、読み聞かせではなく、絵本の紹介という形をとっていく。 | 保健子育て課 |
| 城東区 | 絵本で子育てしてみんなで子育て事業 | ・図書館、子育て支援施設と連携した、絵本の読み聞かせや絵本展の開催 ・11月を「絵本読み聞かせ月間」として図書館、子育て支援施設、子育てサロンなど地域の子どもに寄り添った読み聞かせなど絵本に関する取り組みを実施 ・区役所ロビーでの絵本展の開催 ・大人向けの絵本のお話と読み聞かせ会を開催 ・絵本スポーツ 子育て中のママやパパが絵本をきっかけに子どもと一緒に楽しむ、先輩ママ・パパに身近な相談ができる場所として、区内事業所・飲食施設等に絵本を設置 | 26~29年度実施 | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ・図書館、子育て支援施設と連携した、絵本の読み聞かせや絵本イベントの開催 ・11月を「絵本読み聞かせ月間」として図書館、子育て支援施設など地域の子どもに寄り添った読み聞かせなど絵本に関する取り組みを実施 ・絵本スポーツ:子育て中のママやパパが絵本をきっかけに子どもと一緒に楽しむ、先輩ママ・パパに身近な相談ができる場所として、区内事業所・飲食施設等に絵本を設置 | ・図書館、子育て支援施設と連携した、絵本の読み聞かせや絵本イベントの開催 ・11月を「絵本読み聞かせ月間」として図書館、子育て支援施設など地域の子どもに寄り添った読み聞かせなど絵本に関する取り組みを実施 ・絵本スポーツ:子育て中のママやパパが絵本をきっかけに子どもと一緒に楽しむ、先輩ママ・パパに身近な相談ができる場所として、区内事業所・飲食施設等に絵本を設置 | 保健福祉課(子育て教育) |
| 鶴見区 | 「つるみっ子ルーム」での読み聞かせ | 区役所内「つるみっ子ルーム」で保育士による月1回の「おたのしみ会」(絵本の読み聞かせ等)を開催。 | 27~29年度実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う開催見合わせ中 | 前期については、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う開催見合わせ中。後期より、月に1回年齢別お楽しみ会を実施し、絵本の読み聞かせを行う予定。 | 保健福祉課(子育て支援) |

区における子ども読書活動の取組みについて(令和3年度取組み状況および4年度計画に関する調査) (令和4年6月時点)

| 区名 | 事業名 | 取組み内容 | 第2次計画期間中(H25~29年度)の実施状況 | 事業実施年度(実施:○) | | | | | 事業の対象(主たる対象者:○) | H30年度目標 | R3年度末状況 | R4年度計画 | 各区役所担当部署 |
|------|--------------------|---|-------------------------|--------------|------|------|------|------|-----------------|---------|---|--|---|
| | | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | | | | | |
| 鶴見区 | 「つるみっ子ルーム」への絵本の借受け | 鶴見図書館から、月1回30冊の絵本をお借りし、区役所内「つるみっ子ルーム」に配架。 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 新型コロナウイルス感染拡大に伴う開催見合わせ中 | 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、借受け中止中。終息すれば、再度借受けを開始 | 保健福祉課(子育て支援) |
| 鶴見区 | ブックスタート事業 | ブックスタートの実施 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ブックスタート事業を実施し早期の絵本の普及と親子の読み聞かせ習慣の定着を図る。 | 月1回第4水曜日に実施。新型コロナウイルス感染拡大に伴う当日来所できない親子には窓口で対応。 | 保健福祉課(子育て支援) |
| 阿倍野区 | 親子フェスタ | 親子フェスタのイベント会場内に、「絵本コーナー」の部屋を設けて、複数のボランティアグループによる絵本読み聞かせ+ミニ絵本展(内容は図書館が適宜選定)を実施 | 25~29年度実施 | ○ | ○ | × | △ | ○ | ○ | △ | オンラインで施設紹介を実施 絵画展 | オンライン 玄関前にブースを出 店施設紹介 絵画展 | 阿倍野区保健福祉課(子育て支援) |
| 阿倍野区 | あべの食育祭 | あべの食育祭のイベント会場内に「絵本コーナー」を設けて、『食育』に関する絵本の展示や読み聞かせを実施 | 27~29年度実施 | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | × | 図書館が選定した絵本の展示やリストの配布、読み聞かせを通して普及活動を実施 | 展示場所を設けることが困難であること、新型コロナウイルス感染症の流行により今年度は実施なしの予定 | 保健福祉課(地域保健担当) 絵本コーナー ボランティア 保健福祉課(子育て支援) |
| 阿倍野区 | 学校園等支援ボランティア人材募集 | 学校図書館開放にかかるとして学校で活動いただける方の登録制度。区広報・区HPに学校図書館支援ボランティア募集記事を掲載。 | 28~29年度実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 区広報・区HPにてボランティア募集記事掲載 | 8月号の区広報・区HPにてボランティア募集記事掲載 | 市民協働課(子育て支援) |

区における子どもの読書活動の取組みについて(令和3年度取組み状況および4年度計画に関する調査) (令和4年6月時点)

| 区名 | 事業名 | 取組み内容 | 第2次計画期間中(H25～29年度)の実施状況 | 事業実施年度(実施:○) | | | | | 事業の対象(主たる対象者:○) | H30年度目標 | R3年度末状況 | R4年度計画 | 各役所担当部署 |
|------|-------------------------|---|-------------------------|--------------|------|------|------|------|---|--|---|----------|---------|
| | | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | | | | | |
| 住之江区 | あいあい相愛おはなしのへや | 「映洲ウェルネスタウン計画」に掲げた南港ポートタウンの魅力向上の取組みの一つ。住之江区と包括連携協定を締結している相愛大学(子ども発達学科)との協働プロジェクト。 おはなし隊(相愛大学学生)による様々な形(劇や紙芝居、エプロンシアター等)での絵本の読み聞かせ。 | 27～29年度実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 子育て層の地域住民が図書等に親しみ、気軽に交流できる環境の創出 | 5月～2月にかけて、5回実施 | 継続実施(年5回実施予定) | 協働まちづくり課 | |
| 住之江区 | 保健福祉課の待合絵本コーナー | 窓口での待ち時間や対応時に、子どもさんが絵本に親しめるよう、定期的に絵本を入れ替え展示する。 | 25～29年度実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 取り組み内容の実施 | 毎月1回、図書館に幼児・児童向けの絵本を10冊借りに行き、入れ替えていく。待ち時間に読まれており、子どもが絵本に親しめる機会となっている。 | 継続実施 | 保健福祉課 | |
| 住之江区 | 南港地域乳児健診での絵本紹介 | 南港地域の乳児健診で、図書館職員が絵本紹介を行う。 | 25～29年度実施 | ○ | ○ | × | × | ○ | 取り組み内容の実施 | コロナの影響により未実施 | コロナの状況に合わせ、活用・支援室・図書館の連携により乳児健診にて実施予定 | 保健福祉課 | |
| 住吉区 | 市立小学校図書館活性化事業(司書資格者の派遣) | 区内小学校のうちモデル校3校(平成27・28年度は2校)に週2～3回、図書館司書や読み聞かせや調べ学習などの図書授業を行っている。モデル校以外の希望する学校にも出張授業を行っている。 | 27～29年度実施 | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | 派遣校で、導入後のアンケートにおいて「読書が好きである」と回答した児童の割合80%以上 | 週2～3回 区内小学校3校に司書を派遣。 派遣校以外の学校での出張授業希望校6校のうち5校で実施(12月～2月) → 実施校:東粉浜小、依羅小、墨江小、清水丘小、山之内小 | 司書派遣校(長居小・荻田小)へ1名派遣(週2～3回)し、読み聞かせや調べ学習などの図書授業を行う。 | 教育文化課 | |

区における子どもの読書活動の取組みについて(令和3年度取組み状況および4年度計画に関する調査) (令和4年6月時点)

| 区名 | 事業名 | 取組み内容 | 第2次計画期間中(H25~29年度)の実施状況 | 事業実施年度(実施:○) | | | | | 事業の対象(主たる対象者:○) | H30年度目標 | R3年度末状況 | R4年度計画 | 各区役所担当部署 |
|------|----------------------------|---|-------------------------|--------------|------|------|------|------|----------------------------------|---------|--------------------------------------|---|------------|
| | | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | | | | | |
| 東住吉区 | 東住吉区魅力ある学校づくり応援団 | 学校図書館開放にかかるとして学校で活動していたり、サポーターとして学校の登録制度 | 27~29年度実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 乳幼児 小学生 中学生以上未成年 保護者等成人 | ○ | 東住吉区魅力ある学校づくり応援団制度に基づき、活動いただける方を随時募集 | 東住吉区魅力ある学校づくり応援団制度に基づき、活動いただける方を随時募集 | 区企画課 |
| 東住吉区 | 子育てOHえんフェスタ | 区民ホールでの乳幼児向けのイベント。図書館のブースとして絵本コーナーを設けている。 | 25~29年度実施 | ○ | ○ | × | △ | ○ | 乳幼児 小学生 中学生以上未成年 保護者等成人 | ○ | 学校の多様な活動希望条件に対応できるような人材確保 | 新型コロナウイルス感染症拡大対策としてイベント自体を分割・規模を縮小して実施する予定。 | 保健福祉子育て支援室 |
| 東住吉区 | 保健福祉課のキッズコーナー | 窓口での待ち時間に子どもさんが過ごせるキッズコーナーを設けていて、そこに図書館から貸し出しを受けている絵本や保護者向けの育児書を展示し手にとり見て読み、読みかきかせをしたりして絵本に親しみ楽しんでもらっている。 | 26~29年度実施 | ○ | ○ | × | × | ○ | 乳幼児 小学生 中学生以上未成年 保護者等成人 | ○ | 取組み内容の実施 | 実施予定なし | 保健福祉子育て支援室 |
| 東住吉区 | (区広報誌等での)学校図書館支援ボランティア募(集) | 区広報誌などで11月号・区ホームページに学校図書館支援ボランティア募集記事を掲載。また、地域での学校図書館支援ボランティア募集ちらしの回覧を依頼。 | - | ○ | △ | × | × | ○ | 乳幼児 小学生 中学生以上未成年 保護者等成人 | ○ | 取組み内容の実施 | 区広報誌などで11月号に学校図書館支援ボランティア募集記事を掲載するとともに、区H1Pにも募集情報を掲載。 | 区企画課 |

区における子ども読書活動の取組みについて(令和3年度取組み状況および4年度計画に関する調査) (令和4年6月時点)

| 区名 | 事業名 | 取組み内容 | 第2次計画期間中(H25～29年度)の実施状況 | 事業実施年度(実施:○) | | | | 事業の対象(主たる対象者:○) | | | H30年度目標 | R3年度末状況 | | R4年度計画 | 各区役所担当部署 |
|-----|----------------|---|-------------------------|--------------|------|------|------|-----------------|-----|-----|--|----------|---|--|----------|
| | | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | 乳幼児 | 小学生 | | 中学生以上未成年 | 保護者等成人 | | |
| 平野区 | 平野区子ども学力サポート事業 | 児童の学習支援と居場所づくりのために、教員をめざす大学生を中心としたボランティアを小学校に派遣し、学習習慣の定着をはじめ、こどもたちに「生きる力」を身につけてもらえるよう支援する。支援内容は各学校の要望により異なり、「読み聞かせ」や学校図書館への支援の事例もある。 | 25年度から実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 参加児童のうち「以前より学ぶことが楽しい」と感じる児童の割合70%以上 | ○ | 全小学校22校を対象に実施。ボランティアが不足する場合には、区役所と提携している常磐会学園大等を通じて学生を募集し各小学校に紹介した。 | 区内小学校全22校を対象に予算を確保し実施中。 | 政策推進課 |
| 平野区 | 平野区読書習慣の定着事業 | 読んだ本のタイトルを記録できる「ひらちゃん読書ノート」(1～4年生用、5・6年生用・中学生用)を作成し、区内の全小中学生に配布。1～4年生は100冊以上、5・6年生・中学生は3000ページ以上を読まれた児童・生徒を、区長から表彰する。また、3～5歳児用の「ひらちゃんえほんふれあいノート」も作成し希望者に配布している。 | 29年度から実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 児童・生徒の読書習慣や家庭学習・生活習慣が向上したと感じる小・中学校の割合50%以上 | ○ | 区内市立小学校の全児童の4分の1以上が表彰されるなど、表彰者数は年々増加している。また、読書運動を契機にビブリオバトルなど独自の読書活動を行う学校も増えている。 | 区内小中学校に読書ノートを配布し実施している。また教育行政連絡会などで通じて、他校のビブリオバトルなどの取り組みを紹介している。 | 政策推進課 |
| 平野区 | 「ひらちゃん図書自由貸出」 | 平野区役所と北部サービセンターの庁舎内に善管で頂いた図書を「ひらちゃん図書」として設置。窓口での待ち時間に読んでいただくほか、返却期限を設けない自由貸出しを行うことで、読書に親しんでいただく機会を提供している。 | 29年度から実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 貸出し図書の確保と円滑な運営 | ○ | 区民の方からの本の寄贈も継続しており、貸出用の冊子が不足することなく、運営できている。特に高価なうえに読む期間が比較的短い乳幼児用の絵本などの無期限貸出しは利用者から感謝されている。 | 継続して実施中。 | 政策推進課 |

区における子どもの読書活動の取組みについて(令和3年度取組み状況および4年度計画に関する調査) (令和4年6月時点)

| 区名 | 事業名 | 取組み内容 | 第2次計画期間中(H25~29年度)の実施状況 | 事業実施年度(実施:○) | | | | | 事業の対象(主たる対象者:○) | H30年度目標 | R3年度末状況 | | R4年度計画 | 各区役所担当部署 |
|-----|-------------------|---|-------------------------|--------------|------|------|------|------|-----------------|---------|---------|---|--------------|----------|
| | | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | | | 自己評価 | 実施状況 | | |
| 平野区 | 絵本展の開催 | 平野図書館やクラフトパークと共催で、年2回、平野図書館より距離的に遠い長吉、瓜破地域で「絵本展」を開催。読み聞かせ等のイベントも実施している。 | 29年度から実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | クラフトパークと瓜破北幼稚園の2か所で、平野図書館等と共催し実施した。 | 政策推進課 | |
| 西成区 | 西成区こどもの読書活動推進支援事業 | 読書活動を行うきっかけづくりとして、読書カードを全児童生徒に配付する。 対象者が4月1日～翌年1月31日までに読了する目標冊数を設定。 目標読了冊数 小学校1年・2年 100冊 小学校3年・4年 70冊 小学校5年・6年 50冊 中学校1年～3年 50冊 通年実施のうえ、年度末に年間読了冊数に応じて賞状を贈呈する。 ・年間目標を達成した児童生徒に賞状授与 ・区分ごとに読了冊数が最多の者に表彰状及び記念品授与 なお、対象となる本は、学校図書館・西成図書館・移動図書館で貸出されているものを基本とする。 | 28～29年度実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ・希望する小中学校に読書カードを配付 ・年間読了目標冊数(小学1・2年生:100冊 小学3・4年生:70冊 小学5・6年生:50冊 中学生:50冊)を達成した児童生徒・学校長推薦者に表彰 ・各区分の年間読了最多児童生徒は、令和4年4月24日に行われた贈呈式にて、区長から表彰状の授与 ・贈呈式について、区の広報紙及びホームページにて掲載 | 保健福祉課(子育て支援) | |
| 西成区 | にしなり子育て情報誌「ハギッズ」 | 図書館での絵本おたのしみ・区内ブックスタート日・絵本紹介などを2ヶ月に1回発行。 | 28～29年度実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 奇数月に発行 | 保健福祉課(子育て支援) | |

区における子ども読書活動の取組みについて(令和3年度取組み状況および4年度計画に関する調査) (令和4年6月時点)

| 区名 | 事業名 | 取組み内容 | 第2次計画期間中(H25~29年度)の実施状況 | 事業実施年度(実施:○) | | | | | 事業の対象(主たる対象者:○) | | | H30年度目標 | R3年度末状況 | R4年度計画 | 各区役所担当部署 |
|-----|--------|---|-------------------------|--------------|------|------|------|------|-----------------|-----|----------|------------------------------|--------------------------|----------------------------|--------------|
| | | | | H30年度 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | 乳幼児 | 小学生 | 中学生以上未成年 | | | | |
| 西成区 | 子育ての集い | 区役所と区内の子育て関連施設で構成される「わが町にいなり子育てネット」により開催(区役所は後援)。図書館や区内子育て施設職員による絵本の読み聞かせを実施。イベントのブースの中で図書館によるぐりとぐらなりきりコーナーを設けたり、絵本ボランティアによる大型絵本・パネルシアター等の紹介。 | 28~29年度実施 | ○ | ○ | × | △ | △ | ○ | ○ | ○ | 図書館・子育て支援施設の界を楽しむ。子育てへの負担緩和。 | R3年度縮小で実施(子育て支援施設の案内・相談) | 令和4年9月7日(水)例年より規模を縮小して実施予定 | 保健福祉課(子育て支援) |

各区 子どもの読書活動推進連絡会のまとめ

区ごとに年に一度、「区子どもの読書活動推進連絡会」を開催して、関係者間で情報交換を行っています。令和4年度は2、3年度と同様、新型コロナウイルス感染拡大防止（以下、「コロナ」）のため、集合形式、書面形式、集合及び書面形式など各区の状況にあわせて工夫しながらの開催としました。本まとめでは、各区の各施設、団体の令和3年度の活動状況や報告事項、相談事項など、いただいた意見等の中から、多くの区で話題になり関心が高かったこと、今後の子ども読書活動の推進に参考になると思われる事例やアイデアをご紹介します。

1 連絡会への参加を要請している機関・団体等

【読書活動支援ボランティア】各ボランティアグループの代表者（推薦された者）

【地域を拠点として活動する組織、グループ、地域活動の担い手など】（地域の実情に応じて要請）

ボランティア・市民活動センター（旧ボランティアビューロー）、生涯学習推進員、民生委員・児童委員、児童いきいき放課後事業地域指導員、学校元気アップ地域本部地域コーディネーター、はぐくみネットコーディネーター、子育てサークル、子育て支援サークル、まちライブラリー、こども文庫など

【子育て支援施設】子ども・子育てプラザ、つどいの広場、子育て支援センターなど

【就学前施設】公・私立幼稚園、保育所、認定こども園など

【学校】教育研究会 各区学校図書館部担当理事・教育メディア部担当理事（管理職）、司書教諭、学校図書館主任など（代表出席）

【区役所】教育担当、子育て支援担当、保健福祉担当、生涯学習担当など

【事務局（各区市立図書館）】館長または担当係長、司書職員、学校図書館補助員コーディネーター

2 子どもの読書活動について

(1) 読み聞かせ等、読書推進の現場で（主にボランティアの報告・意見）

- ・10月頃から参加人数の制限、参加者間の距離の確保等の感染対策を実施したうえで活動を再開した。
- ・少人数での読み聞かせや絵本の紹介ができ、保護者の方とは有意義な時間を共有できたと感じるが、聞き手と読み手の距離があるため、読み聞かせを聞く子どもにきちんと届けられたかが気にかかる。
- ・外ではマスク着用が原則になるため、ご家庭での語りかけや読み聞かせの時間を大切に楽しんでくださいとお話すると、皆さん深くうなずかれたのが印象的だった。
- ・土曜日の開催ではご両親そろっての参加が多く、関心の高さがうかがえた。
- ・おはなし会に参加する子どもの低年齢化が進んでいると感じる。また、保護者へのための絵本も必要ではと感じた。
- ・生の舞台芸術を観て心を育てようという活動と、大人や子どもたちが自身でやりたいことを実現していこうという自主活動を行っている。子どもたちが自分で会議を開いて一つのものを創りあげる、大人も自分たちで会議をして物を創りあげるということをしている。
- ・他グループと合同で、夏休みのスタンプラリーを実施した。
- ・新型コロナ流行前と比べ、より一層絵本、おはなし等を待ち望んでいる姿が見られた。子どもたち

の「生きる力」を感じ、読書活動の大切さを再認識した。

- ・小学校でのおはなし会では、通常授業と同じ席配置で、これまで使用していなかった机を設置し、語り手と児童が距離をとって実施した。アクリル板が設置されていた学校もあった。そのため、教室の後ろの方まで本が見えるよう苦心した。
- ・おはなし会は事前予約、定員設定、距離をとっての開催となったことが、聞き手一人ひとりの反応を読み手が感じることができ、ていねいに実施できた。
- ・グループ内で自らの読書活動を子どもの読書支援活動に反映できるよう、図書の紹介や共有を行った。

(2) 子育て支援施設等の現場で（主に施設職員の報告・意見）

- ・令和3年度は5月のみブックスタートを実施できなかったが、その他の月は人数制限や2部制に分ける等の感染対策をとって実施した。
- ・令和4年2月より絵本の会ボランティアによる読み聞かせを再開した。
- ・乳幼児や小学生、その保護者が読みたい時に読める、手を伸ばすとそこに本がある場づくりをおこなっている。家庭で絵本とともに過ごす時間を持つことを勧めている。読書相談も行っている。
- ・絵本や育児関連の本を配架し、貸出を行っている。よく利用されており、自宅での読み聞かせが定着してきている様子が見受けられる。
- ・読み聞かせ後に工作やワークショップを開催し、満席になることも多くなってきていることから、人出が戻ってきていると感じる。
- ・ブックスタート前には読み聞かせを聞くことができる講座、ブックスタート後には閉館まで親子でゆったり交流できる時間を設けている。
- ・「あそびのひろば」を行う室内、玄関、アプローチなどに、絵本に載っている草花、虫、動物等のモチーフをディスプレイし、絵本を手にするきっかけにつなげた。
- ・日本語と対になった多言語の本を利用することで、外国に興味をもって外国につながる方との交流のツールとした。また、多言語の本が図書館で借りられることを積極的に案内した。
- ・SNS等で絵本の紹介を実施している。
- ・施設外での出張ヨガや体操の時に、絵本と運動を組み合わせるよう工夫している。
- ・殺菌庫を用意して、消毒ができるようになり本を多く提供することができた。
- ・地域の団体に講師を依頼して読み聞かせイベントと隔月で英語の読み聞かせを実施している。
- ・消毒液で拭けるような本を選択し、1時間ごとの消毒換気時に消毒をしている。
- ・年齢に応じた絵本を本棚に配架し、来館する子の興味・関心に応じたものや入れ替えや季節に合わせて絵本の入れ替えもこまめに行った。

(3) 就学前施設・学校現場で（主に保育士・教員・事務局の報告・意見）

- ・保護者が「YouTube 見れるから家に帰ろう」と子どもに声かけしているのを聞いて、絵本への関心を高めたいと思い、保育所で絵本の貸出を行おうと考え、図書館の幼児期配本も利用している。絵本を自分で選ぶ楽しみ、自宅に持ち帰って語り合う楽しみがある。
- ・絵本を題材にした劇遊びを楽しんだ。役になりきって遊ぶ中で、その絵本に対する親しみや理解を深めていった。
- ・保育所内で、各クラスで担任が絵本の読み聞かせをしたり、おたのしみ会という形で各クラスをま

わり、担当者がおはなしのパネルシアターをしたりして、子どもたちが絵本の世界で想像力を持ち、イメージする力を育てる取り組みを考えた。

- ・絵本をひとり1冊配布し、月末に持ち帰るようにした。園では絵本を読んで楽しみ、自分の絵本を大事にロッカーに片づけるなど、絵本に親しみ、絵本を大切にする姿が見られた。
- ・読書推進活動（読書 Day、読書タイム、並行読書、読書郵便、朝読書、ビブリオバトル、読書ビンゴ、図書館マスター（スタンプカード）等）を実施している。
- ・ひらちゃん読書ノートやセレッソ読書通帳等を活用して、読書推進を行っている。
- ・学校図書館補助員と連携して、図書館の整備・展示、イベント等をした。9 類の所蔵冊数が多く、主題の本とのバランスを考えている。
- ・図書館からたくさんの資料をお借りして、ひとり1冊ずつ本を手に取り、そこから自分の興味のあることを調べていく、「勉強と楽しさの融合」を目指している。
- ・年末にあまり読まれていない本を選び、福袋形式で貸出を行う。普段読まない分類の本を読むことで、読書の幅を広げることができる。
- ・葉っぱの形のカードを配布し、友達に紹介したい本のタイトルと感想を書き、夏休み後に掲示した。
- ・主な月ごとの本の展示とNDCの0類から8類までの本を毎月特集し、知識の本への興味をもってもらえるようにした。
- ・小学校4年生の児童が本の紹介文をまとめた冊子を作り、1年生と交流した。
- ・4年生において、デジタル子ども新聞から好きな記事を見つけて感想を書く活動を取り入れた。
- ・学校図書館が普通教室から離れた場所に設置されているため、普通教室のひとつをミニ図書館（通称）として図書を設置している。
- ・オンラインで委員会の児童生徒による読み聞かせ、校長による読み聞かせの配信やビブリオバトル、読書に関するクイズ動画等を開催した。
- ・本の紹介カードを書いた子どもへのしおりのプレゼント等の活動を行った。

(4) 区役所での取り組み（区職員からの報告・意見）

- ・「大阪市4歳児訪問事業」にて、「健康教育」をテーマに絵本の配布を行っている。
- ・「はぐくみネット事業」の活動の一つとして、校内で「図書ボランティア活動・読み聞かせ」が通年事業として取り組まれている。令和3年度については、感染対策を講じて、校内への立ち入り制限により読書活動支援についても困難な状況があった。地域からは新たな手法を考えなければならない、子どもたちを育むには地域のつながりが必要であり、コミュニティの大切さを伝えていく必要があるといった意見をいただいている。
- ・「えほんのひろば」を開催した。感染対策として絵本を回し読みしないよう、それぞれで見てもらえる工夫をした。また絵本の入替をしながら実施した。
- ・保育士がマンションや大型の商業施設に出向き、育児の相談や子育てに関する情報を伝えていく取り組みを行っている。その中で、絵本の読み聞かせや紹介も行っている。
- ・ボランティア市民活動センターで寄贈いただいた本を保管している。これらの本を活用していけたらと考えている。
- ・発達の気になる子どもの居場所事業にて、活動に区切りをつけ、次の活動へスムーズに移行するために絵本の読み聞かせ時間をもつようにしている。絵本に触れることで、子どもたちも落ち着いて過ごすことができている。

- ・Youtube チャンネルを利用し、絵本の読み聞かせ、子育て支援動画、区内読書ボランティアの活動の様子等を動画やスライドショー形式で配信した。
- ・親子サロンでボランティア団体の出張講座(絵本の読み聞かせやパネルシアター)を開催している。
- ・城東区内の事業所等にご協力いただき、絵本スポットを設置している。協力店を募集してスポットを増やすよう努めている。
- ・西淀川区で「図書に親しみ多世代が交流する環境づくり事業」として「に～よん文庫」を設置してボランティアが読み聞かせを行う等利用者との交流を行っている。
- ・令和4年度電子書籍読み放題サービスの導入に向けた調整等を実施し、東成区教育会議や区政会議など、保護者・地域からの意見も合わせて徴取の上、事業実施に向け検討を行った。
- ・昨年度に引き続き包括連携協定を結ぶ相愛大学との協働プロジェクト「あいあい相愛おはなしのへや」として、大学で2か月に1回の頻度で年5回絵本の読み聞かせを行った。
- ・「東住吉区魅力ある学校づくり応援団」制度にて、「図書館開放にかかる支援」で活動いただける方を随時募集している。
- ・希望する学校園に読書ノート等を配布している。年間読了目標冊数を達成した児童生徒に表彰状を授与している。(平野区は幼稚園・小中学校に「ひらちゃん読書ノート」を、西成区は小中学校に「読書カード」を配布)

3 子どもの読書活動において、相談したいことやアイデアについて

(1) 読み聞かせ等、読書推進の現場で(主にボランティアの報告・意見)

- ・おはなし会に参加する子どもたちが低年齢化している。低年齢の子どもたちのおはなし会で活用できるような「わらべ歌」等の講座を図書館で開催していただきたい。
- ・感染対策を行いながらおはなし会を実施しているが、様々な制限がなくなって気軽に参加できるようになってほしいと願っている。
- ・マスクをして活動しているので、鼻や口を指す手遊びができない。わらべうたは顔の部分を指すものが多いため、できなくて残念。
- ・コロナ禍で制限のある中、以前のような活動は難しい。ウィズコロナ時代に即した活動を工夫している。
- ・読み聞かせのための発声練習や歌を歌うことがコロナ禍では難しく、十分練習できなかった。
- ・感染対策で予約制となったおはなし会だが、参加予定の子どもの年齢を事前に知ることによって準備ができて助かっている。
- ・学校での朝読活動に各校の学校司書に参加していただけたらと思っている。
- ・昔の本を選ぶ子どもがいて、理由を聞いてみると「YouTube で紹介されていた」と答える子がいるので、悪い影響ばかりではないのかなと感じる。
- ・子どもたちが定期的におはなし(ストーリーテリング)を聞ける機会が必要だと思うが、学校訪問がないと、おはなしを聞く体験がなくなるので、どう周知していくかを悩んでいる。
- ・区内のボランティアグループとの協働イベントや交流会が減少し、ボランティア同士が交流する機会がなくなって寂しく感じている。
- ・電子書籍も充実していくのだろうが、保育園や小学校等の絵本を届ける活動をしているので、紙の本も充実してほしい。
- ・子どもをとりまく環境も考えて、おはなし会が一助になればと思っている。がんばって活動を続け

ていきたい。

(2) 子育て支援施設等の現場で（主に施設職員の報告・意見）

- ・絵本1冊の値段が高価なため、絵本に親しむことが難しい家庭も多いと感じる。今後も図書館の配本事業等、親子が気軽に絵本に触れられる機会を作ってほしい。
- ・図書館の配本事業はとても喜ばれている。
- ・ブックスタート事業は、家族と子ども、地域をつなぐツールになっている。
- ・子ども・子育てプラザでも、子ども向けの本だけでなく、子育てに役立つような保護者向けの本を増やそうと考えている。
- ・小中学生の遊び場に、図書館長おすすめの本を設置したところ、遊びながら読む子どもが増え、子どもたちが読書に興味を持つきっかけになった。
- ・ブックスタートから始まり、子育て支援施設などで絵本に触れる機会を作り、絵本が好きになってきても保護者が働き始めると本に触れる時間が減ってしまう現状がある。ゲーム等にのめりこむことなく、本好きな子どもに育ってほしいと考えている。
- ・子育てサロンの参加者は未就学児が多く、絵本の読み聞かせをじっと聞くことが難しいと感じている。音の出る絵本やしかけ絵本等があればよいと思う。
- ・施設の利用予約が入ると、その子どもの年齢や好みにあわせて、例えば乗り物絵本や赤ちゃん絵本等を用意するようにしている。
- ・利用者に移動図書館の紹介を行っているが、ほとんどの人が知らず残念に思う。
- ・低年齢児の保護者の方から、「絵本を読み終わらないうちに自分からページをめくって終わりにすることがある」「何回も同じページばかりみようとす」「絵本をわざと破ろうとする」などのご意見がある。その都度、「この年齢では起こり得ること」との助言をし、破ろうとする子どもには「絵本は大切に、破ったら痛いよ」と声かけをしている。
- ・コロナ禍のこともあり、ブックスタートの参加者が少ない。周知の工夫が必要だと感じている。
- ・発達の気になる子どもも読みやすい本を紹介してほしい。例えば、挿絵や色合いがはっきりしている本は読むのが難しい子どもがいるため、読みやすい本があれば教えてほしい。
- ・子どもが1歳すぎてもブックスタート事業のことを知らない利用者がある。コロナ禍の対応として、1歳過ぎても申込を受付している。
- ・外国にルーツを持つ親子の利用が増えており、ブックスタート事業の案内や、参加の呼びかけに苦労している。

(3) 学校現場で（主に教員・事務局の報告・意見）

- ・School e-Library（電子書籍提供サービス）を導入予定だが、その活用の仕方について相談したい。
- ・隣にある幼稚園に児童が読み聞かせをしに行く等の連携を行っている。令和3年度は休止していたが、今年度は再開する予定。
- ・図書委員が作成したリクエストボックスがあるが、口頭でほしい本を言ってくれる生徒の方が多い。
- ・部活もの等中学生に身近なテーマを扱ったものや、ドラマ化・映画化した小説、入試問題や教科書に取り上げられた作家の小説等、中学生が興味を持ちやすいものを選書するようにしている。
- ・図書委員会で、選書の時間を設けている。
- ・学校図書館に入れた方がいいおすすめの本のリストをいただけたらありがたい。
- ・乳幼児から小学校に上がるまでの本との出会いや関わり方の格差をどう埋めていくか、どう支援し

ていくかに悩んでいる。

- ・読書記録等で表彰を行うと、さーっとめくって「読みました」という児童が出てくることがある。読書意欲を削ぎたくないで、どう対応するか悩んでいる。
- ・低学年児童はよく読書をしているが、中学年以上の児童は年々読書量が減少している。よい取り組みがあれば教えていただきたい。
- ・外国にルーツのある子どもも在籍しているので、外国語の絵本の紹介や配本もしていただけたらありがたい。
- ・学校司書の配置拡大など支援策の充実を望む。
- ・学校図書館の環境を整えることで、子どもたちが自然と育っていける図書館運営・活用に引き続き取り組んでいきたい。
- ・図書ボランティアの方が趣向を凝らして絵本の読み聞かせをしてくださるのはとてもありがたい。子どもたちが楽しみにしている。
- ・絵本の読み聞かせが幼少期の子どもに与える影響について、家庭に具体的に啓発していくことが大事だと感じている。
- ・GIGA スクール構想による 1 人 1 台端末があるので、読書ノートに記録する読書したページ数を端末で入力できる仕組みがあれば、子どもたちが活用しやすくなると思う。
- ・学校図書館での新聞の提示や保管方法、保管期間などについて、どうすれば効果的に活用できるかを考えている。

(4) 区役所での取り組み（区職員からの報告・意見）

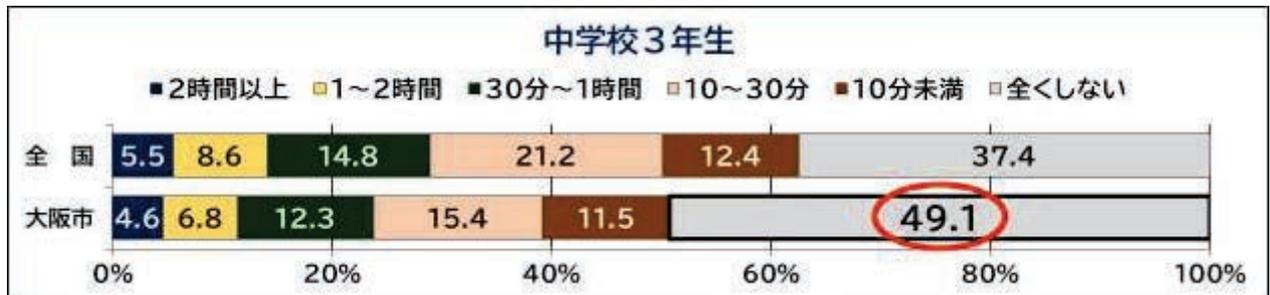
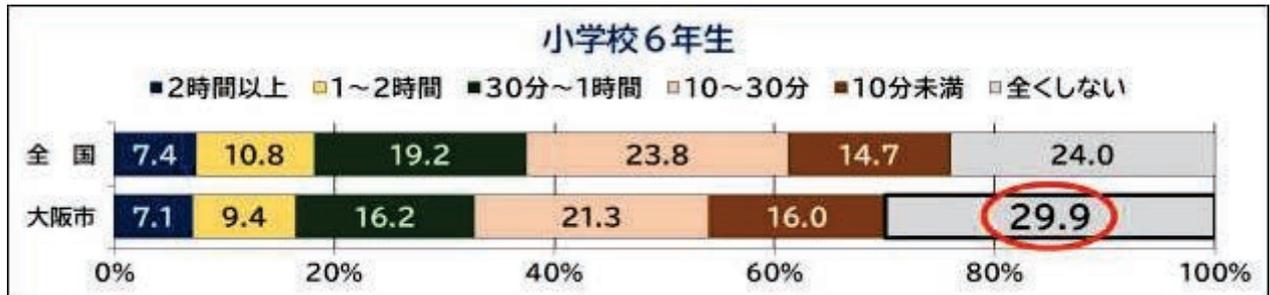
- ・「赤ちゃん広場」を開催しており、講師をしてもらっている保育士は、0歳児クラスの担任であることが多く、園で人気の絵本を選んでくれている。参加されている保護者の方々も絵本に対する関心は高く、興味をもって参加してくれているので、図書館と連携し、絵本に触れる機会を作れたらと考えている。
- ・LINE アプリ等を使って情報を発信できれば、図書館や本に興味を持つきっかけ作りになると考えている。区役所としては、今後とも、広報紙・区HPでの広報などを通じて図書館の魅力発信に努めていきたい。
- ・絵本を通して親子の触れ合いを深め、親同士のコミュニケーションを広げるきっかけづくりのために、えほんフェスタのような親子で楽しめるイベントをこれからも開催していきたい。
- ・令和3年度は学校図書館ボランティア講座を図書館と共催で開催することができ、学校図書館の運営を側面で支える地域ボランティアの新規発掘に貢献することができた。
- ・乳幼児期の読書活動を推進していくために、令和4年度は、子ども・子育てプラザと区子育て支援室協賛で、出張型プラザ絵本展開催を企画している。図書館とも絵本の貸出や展示方法等、ご協力いただきたい。
- ・西成区「こどもの読書推進支援事業」について、読了冊数を目標としているが、区長より「冊数も大事であるが、中身をどれだけ読み込んだかも大事」との意見があり、「ふりかえりシート」の導入を検討している。類似の他事業があれば、参考にさせていただきたい。

電子書籍を活用した読書活動推進事業（令和4年度 東成区）

1. 全国学力・学習状況調査結果で判明した現状等

- ・「令和3年度 全国学力・学習状況調査」によると、児童生徒の不読率が全国平均を上回り、中学校では、生徒の約半数を占めるなど、児童生徒の読書習慣の定着が課題となっています。

平日（月～金曜日）、学校の授業時間以外で、どれくらい読書をしています？
【令和3年度 全国学力・学習状況調査より】



- ・また、文部科学省が、蔵書数と学力テストの正答率との関係を調査したところ、家庭内の蔵書数が多い児童生徒ほど、学力テストの正答率が高くなる傾向が明らかとなりました。

家庭蔵書数と平均正答率の関係（令和3年度 全国学力・学習状況調査より）



2. 読書活動を推進するうえでの課題等

(1) 学校図書館の蔵書数

各小中学校では、学校図書館の図書を見守り児童生徒へ貸し出すなど、児童生徒の読書活動の推進に取り組んでいますが、蔵書数の制限により、図書の提供に限界があります。

(2) 書店数の減少

近年、電子書籍の普及や余暇活動の多様化に加え、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出自粛等により、書店の廃業や規模縮小等が相次いでいます。

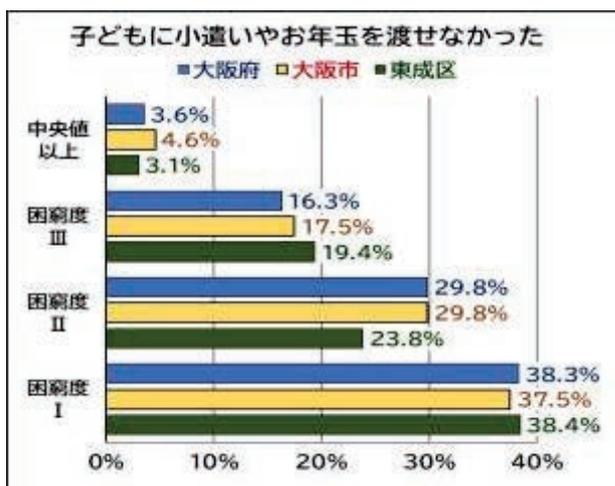
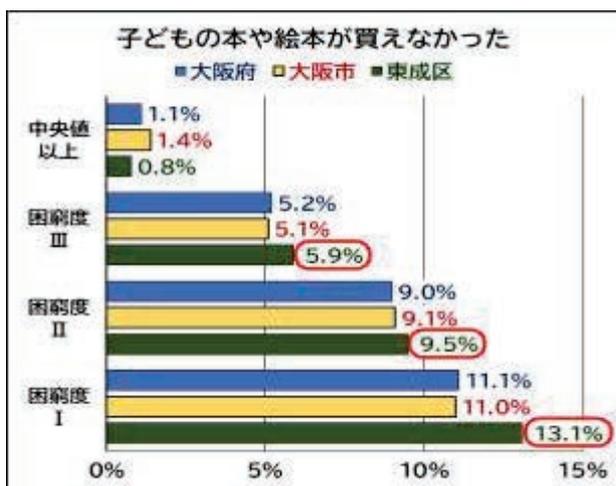
東成区でも書店の廃業が進んでおり、身近な場所で、大規模店舗のように豊富な種類の書籍の中から興味のある本を手にとって自由に選ぶことが困難となっています。

(3) 子どもの生活に関する実態調査結果から見る経済事情

平成28年に実施した「大阪市子どもの生活に関する実態調査」において、経済的理由による子どもたちへの影響の中に「本の購入や子どもへのお小遣い等」が含まれており、困窮度が高いほどその割合が高くなるなど、読書面においても貧困格差が見受けられます。

また、新型コロナウイルスの感染拡大やウクライナ情勢等の影響による物価高騰が家計に影響を与えており、「以前より収入が減った」「生活が苦しくなった」と感じている家庭が多く、生活困窮者の増加や生活貧困格差の拡大が危惧されます。

概ね1年の間で、経済的理由により次のような経験をされたことがありますか？
【平成28年 大阪市子どもの生活に関する実態調査結果より】



3. 児童生徒向け「電子書籍定額閲覧サービス」の導入

東成区では、児童生徒が誰一人取り残されることなく、一人一台学習用端末を活用し、自由に読書活動を行うことができる機会を提供することで、読書活動の定着と不読率の改善を図るための新たな手法として、「電子書籍定額閲覧サービス」を令和4年度に導入しました。

【運用内容】

利用サービス：School e-Library

運営事業者：eライブラリー有限責任事業組合

〔大阪府域所管の組合員：大阪教科書株式会社（大阪市東成区）〕

提供内容：小中高等学校向けの絵本・児童書・小説・文学書等（常時1,000冊）

対象者：区内小中学校に在籍する小学校5年生から中学校3年生までの児童生徒

利用機器：全児童生徒へ貸与している学習用端末や貸出用Wi-Fiを利用

利用方法：児童生徒が専用の個別アカウントを用いて自由に閲覧できる環境を整備することで、学校関係者の負担を軽減（閲覧時間：5時～22時）

4. 児童生徒向け「電子書籍定額閲覧サービス」の利用状況

- ・区内の各小中学校では、令和4年の4月下旬から5月末までの間に、順次利用を開始しており、家庭内での読書活動をはじめ、学校での読書時間等で活用されています。
- ・令和4年7月末時点での利用率は、小学校で約45%、中学校で約13%となっており、児童の利用率が比較的高くなっておりますが、児童生徒間で利用格差が生じています。
- ・各小中学校では、児童生徒に対し、夏休み期間中の読書活動を推進していることから、電子書籍のさらなる利用が期待されるところでです。

| | ID 配付人数 ① | 利用人数 ② | 使用割合 ② / ① | 電子書籍閲覧数 (総数) ③ | 電子書籍閲覧数 (利用者一人当たり) ③ / ② |
|----|--------------|-----------|---------------|----------------------|--------------------------------|
| 児童 | 1,193人 | 544人 | 45.6% | 5,727冊 | 10.5冊 |
| 生徒 | 1,625人 | 215人 | 13.2% | 1,175冊 | 5.5冊 |

5. 児童生徒向け「電子書籍に関するアンケート」の結果より

- ・令和4年7月に、東成区内の小中学校に在籍する小学校5年から中学校3年までの全児童生徒を対象に、電子書籍に関するアンケートを実施しました。(回収率：小学校 90%、中学校 80%)
- ・その結果、約3～4割の児童生徒が「現在、電子書籍を利用しており、これからも利用したい」と回答し、約4割の児童生徒が「今は利用していないが、これから電子書籍を利用したい」と回答しています。
- ・不読率につきましては、電子書籍導入から間もないということもあり、「不読率の改善」まで及びませんでした。約4割の児童生徒が「School e-Libraryの導入により、本を読む機会が増えた」と回答しています。
- ・学校の授業や朝読書時間以外で本を読まない理由として、「遊ぶ方が楽しい」が児童生徒の約4～5割を占めており、「読みたい本がない」が約2割を占めています。

【質問】これから、電子書籍を利用したいと思いますか？

| | 引き続き 利用したい | これから 利用したい | 利用したくない |
|----|---------------|---------------|---------|
| 児童 | 33.7% | 38.1% | 28.2% |
| 生徒 | 38.3% | 37.1% | 24.6% |

【質問】School e-Libraryを利用することで、本を読む機会が増えましたか？

| | 増えた | どちらとも いえない | 減った |
|----|-------|---------------|------|
| 児童 | 50.0% | 49.5% | 0.5% |
| 生徒 | 22.0% | 78.0% | 0.0% |

【質問】学校の授業や朝読書以外で本を読まない理由は何ですか？

| | 読書が嫌い | 勉強等で忙しい | 遊ぶ方が楽しい | 読みたい本がない | その他 |
|----|-------|---------|---------|----------|------|
| 児童 | 12.9% | 13.4% | 48.2% | 23.0% | 2.5% |
| 生徒 | 14.8% | 19.8% | 39.8% | 22.5% | 3.1% |

- ・School e-Library を利用しての感想としましては、約4割の児童生徒が「利用したいが、種類が少ない。見たい本がない。」と回答しており、書籍の充実が今後の課題となっております。

【質問】「School e-Library」を利用してみてどうでしたか？

| | これからも 利用したい | 利用したいが 種類が少ない | 見たい本がない | 他のサービス を利用中 | 利用したくない等 |
|----|----------------|------------------|---------|----------------|----------|
| 児童 | 57.5% | 21.7% | 14.2% | 4.0% | 2.6% |
| 生徒 | 27.9% | 26.2% | 28.7% | 11.5% | 5.7% |

6. 今後の取り組み等について

- ・ School e-Library に関しての啓発が十分にできておらず、アンケートで「使い方がわからない」と回答した児童生徒が約2割存在します。また、School e-Library の導入を知らない保護者も多いことから、家庭内での利用促進に向けて、電子書籍の利点（絵本や異なる学年の書籍等を気軽に閲覧可能など）等も含めたさらなる啓発が必要です。
- ・ 児童生徒向けのアンケートで、「読書活動を推進するための自由意見」を求めたところ、多くの児童生徒から「本の面白さが伝われば本を読む人が増える。読みたい本をみつけやすくするためにも、お薦めの本等をもっと紹介したら良い」という旨の意見が届いています。
また、School e-Library は、本への興味や関心を持ってもらうための蔵書構成（電子書籍で第1巻を閲覧後に続編の閲覧を希望する際は、図書館での借入れを推奨）となっています。
そこで、学校図書館や地域図書館等の協力を得ながら、読書活動の推進に向けた取り組みの検討等を行っていかねばならないと考えます。
- ・ School e-Library は、絵本、児童書、小説、文学書等が中心となっていますが、児童や生徒の多くは、マンガ本をはじめ、自主学習や調べ学習、趣味やスポーツ等のジャンルも望んでいます。
児童生徒向けの電子書籍定額閲覧サービスを提供する事業者も増えつつあることから、児童生徒のニーズも踏まえながら、導入内容の充実等を検討していく必要があります。

**【質問】 School e-Libraryや電子書籍でどのようなジャンルを利用していますか？
または、どのようなジャンルを利用したいと思いますか？**

| | 第1位 | 第2位 | 第3位 | 第4位 |
|----|---------------------|---------------------|----------------------|----------------------|
| 児童 | まんがで学べる〇〇等 34.6% | 絵本・おはなし等 19.2% | 科学・歴史等の調べ学習 18.8% | 趣味・スポーツ等 16.9% |
| 生徒 | 小説・ドキュメント等 37.3% | まんがで学べる〇〇等 31.7% | 趣味・スポーツ等 14.1% | 科学・歴史等の自主学習 12.6% |

- ・ School e-Library 導入時に、教職員の負担を増やさないための工夫を行ったほか、学校授業での活用も可能となるよう、学校教職員向けのアカウントも用意しています。
しかし、当該施策の趣旨等が各先生方に十分伝わっていないため、今後、先生方への啓発等を進めつつ、先生方へのアンケートも実施し、施策の充実等を図っていかねばならないと考えます。
- ・ 引き続き、学校等との連携した取り組みを進めながら、同施策の効果検証（長期休暇時の活用状況、学校休業時や不登校児童や生徒への利用促進等）を行っていく予定です。

**【質問】 どうすれば、みんながもっと本を読むようになると思いますか？
(児童生徒の主な自由意見)**

本を読むことの大切さを伝える。読書タイムを増やす。
本の素晴らしさや魅力を伝えるポスター等を廊下に提示する。
本の帯やPOPを活用して、本の内容を分かりやすくわくわくするように作る。
面白い本やみんなが読みたい本を一目でわかるようにする。（ジャンル別）
こういう本が読みたい！というリクエストなどきいたらいいと思います。
マンガ等で読みやすい歴史本や図鑑等をたくさん置く。
人気のあるアニメ等を小説にしてみる。
本を読む時間や機会を増やしたり、本屋を全体的に増やしたらいいと思う。
ジャンルが偏っているから色々なジャンルの本があったらいいと思う。

School e-Library

スクールイーライブラリー導入のご案内

年間28,800円で
41人が同時に同じ本を
読むことができます

読みたい本に出会える！
みんなで読める！

School e-Library とは

小中高等学校様向け電子書籍の
定額制読書サービスです。

日ごろ学校教科書や教材を届けている
教科書供給会社の有志企業が集まり開発した、
小中高等学校向けの電子書籍定額制読書サービスです。
今回の企画に賛同した出版社が、
サブスクリプションモデル[®]での
書籍提供の協力について同意し、
原作者の了解を得る事で実現しました。

※利用費を前払い利用する期間に応じて料金を支払うしくみ

全国の子どもたちへ、
新しい仕組みで、より多くの本に
接する機会を提供いたします。

このしくみの導入を、ご検討いただければ幸いです。



読み継がれた名作、流行の本、
子供たちの好きなものが
きっとある！

無料体験受け付けております ※HPからも申し込み可能です！

無料体験をご希望される場合は、ご案内した営業担当あるいは事務局まで
お問い合わせください。1ヶ月ご利用できる体験用アカウントをご用意いた
します。個人でのお申し込みは承っておりません。尚、事務局で個人情報をお
預かりすることはありません。



eライブラリー有限責任事業組合

School e-Libraryの導入実績

▶▶▶ 現在までに累計767校、55712アカウントご利用いただいております。

*海外の日本人学校様・補習校様含む *2019年4月から2021年11月までの累計

ご導入いただいた学校様、自治体様にSchool e-Library導入理由や活用方法について伺いました。

令和3年4月18日から、町内中学校2校において導入しています。1000冊の電子書籍を自由に閲覧することができるため、生徒が読みたい本を探しやすいだけでなく、より多くの本と触れる機会をつくることのできるものと考えています。また、1冊の本を同時に多数の生徒が読むことができるので、授業中、教材としても活用しています。今後も、紙の書籍と併用しながら、生徒の読書体験の幅を広げていきたいと考えています。

(海田町教育委員会様)

販売会社: 広島県教科用図書販売株式会社

個人利用のアカウントを使用しています。社からポケットWi-Fiが貸し出されており、タブレットも自宅に持ち帰ることを許可していますので、生徒は、自由にどこでも使っています。高学年では、授業で本の選定にも使っています。

(台川村立台川郷学園様)

販売会社: 岐阜県出版株式会社

導入する商品選定のために各社のパンフレットを取り寄せていてSchool e-Libraryを知りました。タブレットが支給された時期でICT機器の活用方法を検討してありました。安心であったことと毎月書籍の入替があることが導入の決め手となりました。導入後国語の授業で利用方法を案内したところ利用量が増えました。

(市教育委員会様)

販売会社: 千葉県教科書販売株式会社

本校では、電子図書館を「すぐそこにある図書館」として、全校児童が積極的に活用している。国語が共読や並行読書を通して感想を交流したり、生活科や社会、理科などの調べ学習で活用したりしている。また、雨の日の休み時間も楽しむアイテムにもなっている。「今日は、どんな本が入ったかな。」「○○、もう読んだ。面白かったよ。」「と、児童の生活の中に溶け込んでいる。便利かつ学習活動に大変有効であると、職員も感じている。

(岐阜市立梅林小学校様)

販売会社: 岐阜県出版株式会社

よくあるお問い合わせ

HPIに他の質問も掲載しておりますのでご覧ください。

Q どのように申し込みが良いですか。
また、導入まで何日くらいかかりますか。

A 販売会社あるいは事務局にご連絡ください。お申込書受領後、1週間程度でアカウントカードを発送させていただきます。ご契約開始は、お申し込み日の翌1日からとなります。

Q 共有利用と個人利用の違いは何ですか。

A 複数の生徒が使う「共有アカウント」はログオフすると「読書履歴」と「しおり」がすべて消去されます。1人の生徒が継続して利用する「個人アカウント」は、ログオフ後も「読書履歴」「しおり」共に保存されます。共有利用の場合、書籍のようにアカウントカードを一定期間貸し出したり、学年別、クラス別、グループ別に利用期間や曜日を決めて交代で使用していただいたりしている学校様もございます。

Q 在校生が41名未満の場合、申し込みは可能ですか。

A 在校生が41名未満の学校に限り、5アカウント単位で承ります。5アカウント3,750円/年です。特別支援学校様でもご契約いただいております。

Q 契約期間は1年のみですか。

A 1年契約のみですが、初回申込時に限り、年度末(3月)までの月割り契約を承ります。

School e-Libraryのアカウントカードを貼り付けラミネート加工した、本校独自の利用カードを作成しています。生徒は、通常の本を借りる時と同じ手続きで利用カードを借りることができます。「最新の本が、読める。」「重い本も自宅に持ち帰らなくてよくなった。」「と好評です。

(北方町立北方中学校様)

販売会社: 岐阜県出版株式会社

★朝読書の時間にタブレットを使って読書している様子



Q 同じIDで複数の人がログインするとどうなりますか。

A School e-Libraryは1ID、1アクセスです。同時に複数の人はご利用いただけません。「後勝ち方式」となっており、先に使っていた人が追い出され、後の人が接続されます。共有アカウントを複数の生徒で利用する場合は、各校で使用するルールを決めてください。

Q アカウントカードを紛失しました。

A お申込みいただいた販売会社あるいは事務局までご連絡ください。紛失されたアカウントは停止し、無料で新しいアカウントカードを発行いたします。尚、ご契約時にIDとパスワードのエクセルリストをご提供し、運用管理にご利用いただいております。

School e-Libraryの機能

▶▶ クラス全員で同時に同じ本を読むことができるので、朝読の他に授業でもご利用いただけます。

School e-Libraryはアプリを入れる等、特定のプラットフォームに登録する必要はありません。インターネット環境下であれば、どこでもご利用いただけます。School e-Libraryの電子書籍はストリーミングという方式を採用しており、インターネット上で電子書籍を読む方式で、ダウンロードなどは行いません。

本の一覧



しおり

個人利用の場合、しおりをつけることができます。



毎月利用履歴 (ログデータ)をお届けします

▶▶ 前月のデータを翌月20日頃ご提供いたします。

全生徒導入校の4年生の1ヶ月の活用事例です。朝読での利用もある学校様です。279種類の書籍を閲覧していたこともわかります。

ログデータ ID別

| 〇〇小学校4年生 (2021年10月) | | | |
|---------------------|--------|-----|--|
| Login ID | アクション数 | PV数 | |
| XX620360 | 602 | 15 | |
| XX620361 | 334 | 16 | |
| XX620362 | 58 | 4 | |
| XX620363 | 591 | 18 | |
| XX620364 | 0 | 0 | |
| XX620365 | 868 | 24 | |
| XX620366 | 2,590 | 47 | |
| XX620367 | 687 | 10 | |
| XX620368 | 0 | 0 | |
| XX620369 | 135 | 5 | |
| XX620370 | 0 | 0 | |
| XX620417 | 577 | 17 | |
| XX620418 | 158 | 7 | |
| XX620419 | 2,331 | 47 | |
| XX620420 | 0 | 0 | |
| XX620421 | 193 | 5 | |
| XX620422 | 479 | 16 | |
| XX620423 | 142 | 7 | |
| XX620424 | 294 | 12 | |
| XX620425 | 689 | 8 | |
| XX620426 | 37 | 3 | |
| XX620427 | 6 | 1 | |
| XX620428 | 242 | 17 | |
| XX620429 | 88 | 3 | |
| XX620430 | 698 | 16 | |
| XX620431 | 829 | 14 | |
| XX620432 | 1,284 | 14 | |
| XX620433 | 1,131 | 11 | |
| XX620434 | 221 | 16 | |
| XX620435 | 0 | 0 | |
| XX620436 | 121 | 3 | |
| XX620437 | 3,084 | 83 | |
| XX620438 | 0 | 0 | |
| XX620439 | 22 | 1 | |
| XX620440 | 0 | 0 | |
| XX620441 | 187 | 2 | |
| 合計 | 34,998 | 879 | |

アカウント毎の利用状況がわかります。IDごとのアクション数(ログインページを移動するなどすべてのアクションの数)とPV数(閲覧数)がわかります。

ログデータ タイトル別

| 〇〇小学校4年生 (2021年10月) | | | |
|---------------------|-------------------------------------|-----|--|
| 出版社 | タイトル | PV数 | |
| 1 集英社 | 読書見ごっこ ときどき読書小学校 | 46 | |
| 2 集英社 | 読書見ごっこ くもやみの地獄シャボンボール | 30 | |
| 3 前衛書局 | 三まいのおふぼ | 26 | |
| 4 積成社 | (5) タキヤクニヤけでブランドおはげ | 21 | |
| 5 集英社 | トイッククラブ 7キコは18の権能にだまされる!? | 19 | |
| 6 ポプラ社 | 口重クラブ 豚の教習 恋しみのそのさま | 17 | |
| 7 積成社 | (3) 夫足くんのびびりかスポーキー | 17 | |
| 8 積成社 | (2) 離れ家のびびりつぽろキボキ | 16 | |
| 9 ポプラ社 | 8のいろはのいろ 白いぼうし | 15 | |
| 10 積成社 | (1) カラーおはげのあかいぼうし | 15 | |
| 11 積成社 | (4) 神童のおはげジャリッコ | 14 | |
| 12 講談社 | 作家になりたい! 1 恋愛小説、書けるかな? | 13 | |
| 13 学研プラス | 野鳥もニコもすていたい! | 13 | |
| 14 岩波書店 | トッパンぼうし | 11 | |
| 15 集英社 | みらい文庫版 読科字帳 毎日にひそむ大人たち 編 | 11 | |
| 16 積成社 | (1) もしもしたら名探偵 | 11 | |
| 17 プレーベル館 | こなものがっこう | 10 | |
| 61 プレーベル館 | さんびきのこぶた | 3 | |
| 62 プレーベル館 | さんまいのおふぼ | 3 | |
| 63 プレーベル館 | せんりのくつ | 3 | |
| 64 岩波書店 | どんどん出てくる巻 | 3 | |
| 65 プレーベル館 | ながかつをはいたねこ | 3 | |
| 66 学研プラス | なるほど! 魚の漢字 | 3 | |
| 67 プレーベル館 | のちのちのスポーツやま | 3 | |
| 68 プレーベル館 | ぼくの先生は裏切者 | 3 | |
| 69 集英社 | みらい文庫版 西に届け 1 はじめの気持ち | 3 | |
| 70 集英社 | みらい文庫版 西に届け 2 とくべつな気持ち | 3 | |
| 260 積成社 | (1) これがおはげやさんのしごとです | 1 | |
| 270 積成社 | (1) へんてこもりにいこうよ | 1 | |
| 271 積成社 | (2) ない! 上のおしごとひきまいます | 1 | |
| 272 積成社 | (2) 読書出庫の巻 | 1 | |
| 273 積成社 | (3) ふわふわするのもしごとです | 1 | |
| 274 積成社 | (3) 三國隆立の巻 | 1 | |
| 275 積成社 | (4) こもりきくせんはじめます | 1 | |
| 276 ポプラ社 | 0点天竺 ミラクルエンジェル誕生! | 1 | |
| 277 学研プラス | 10分で読める スポーツで夢をあえた人々の伝記 | 1 | |
| 278 ポプラ社 | 3年生おはげ教室 | 1 | |
| 279 集英社 | F C 6年1組 クラスメイトはチームメイト! 一斗と麗のキセキの試合 | 1 | |
| 合計 | | 879 | |

校内でどんな本が人気なのかわかります。国内の月別PV数ランキングも同時にお届けします。

小学生向けの本

中学生向けの本

高校生向けの本

検索

キーワードを入力してください

最初の画面に戻る

並び替え

1 2 3 4 5



新・水滸伝 (一)

そうちょう じだい こうしん きん
 宋 朝の時代、洪 信が禁じられた
 せつくつ なか ほ ふう
 石窟の中を掘ったため、封じられて
 ひやく ませい ちじょう おど て
 いた百八の魔王が地上に踊り出た。

吉川英治
 講談社

説明を読む

2022年10月31日まで掲載



走れメロス/くもの糸

しょうがくていちゅうがくねん たの
 小学低中学年から楽しめる！
 オールカラーイラストで、さくさく
 よ にっぽんめいさく だ
 読めちゃう「日本名作」シリーズ第
 3弾。「走れメロス」(太宰 治)。

原作：太宰治/原
 作：芥川龍之介/...
 学研プラス

説明を読む

2022年12月1日まで掲載

怪盗アルセーヌ・ルパン 少女オル
 スタンスの冒険

かいとう てんざい
 怪盗でありヒーロー！天 オルパンの
 ぼうけん がつやく
 冒険と活躍、トリックにドキドキの
 こうしゃく しょうじょ
 シリーズ。レニーヌ公 爵と少 女オ
 リスタンスの冒険。

原作：モーリス・ル
 ブラン/編・著：...
 学研プラス

説明を読む

2022年12月1日まで掲載

お願い！フェアリー ダメ小学生、
 恋をする。

はげ ぜったい みかた
 いつでも励ましてくれる絶対の味方
 たす せいちょう
 ・フェアリーに助けられ成長して
 しょうじょ ものがたり しょうがくせい
 いく少 女の物語。ダメ小 学生・
 フェアリーと恋をする。

作：みずの まい/
 絵：カタノ トモコ
 ポプラ社

説明を読む

2022年10月31日まで掲載



わかえりのみず

やま で
 山へたきぎをとりに出かけたおじい
 ちり おく み いけ わかえ
 さんは、森の奥で見つけた池で若 返
 みず の わかもの
 の水を飲みました。若 者になったお
 じいさん。

木暮正夫/岡村好文
 フレーベル館

説明を読む

2022年10月31日まで掲載

この声とどけ！ 放送部にひびく不
 協和音!?

「ヒナちゃんと、つきあってるん
 ぶない だんし
 だ」。部内イチのモテ男子・アサギ
 せん
 先パイがついたワソが、ヒナと
 いがらしせん かんがい おち
 五十嵐先パイの關係に思いがけない

作：神戸運貞/絵：
 木乃ひのき
 集英社

説明を読む

2022年10月31日まで掲載

(3) 事例報告

・学校司書の配置について（状況報告）

平成27年度から開始した学校図書館活用推進事業は、令和4年度で8年目をむかえました。学校図書館補助員の配置をきっかけに、各校の学校図書館は明るく、使いやすい図書館へと環境改善されてきています。整備された学校図書館を活用した教育活動の充実に向けて、令和4年度より、学校図書館補助員にかえて、学校司書等を配置する体制変更を行いました。

令和4年度 学校司書・主幹学校司書の配置について

| | | |
|--------|------------|--------------------------|
| 学校司書 | 386校 | 各校週1回6時間（1人の学校司書が2～3校兼任） |
| 主幹学校司書 | 24校（各区に1校） | 各校週4日30時間（1校専任） |

学校司書の仕事

業務内容は補助員の基本的な業務だったもの(★)に加え、より専門的な業務(☆)にシフトし、学校図書館の一層の活用推進を目指します。

| | |
|---------|---|
| ★開館 | 学校図書館の開館、貸出・返却、見守り |
| ★環境整備 | 館内の整理整頓、掲示物の作成、展示 |
| ★つなぐ仕事 | 学校図書館の活動を支援するために、必要に応じて市立図書館などにつながり、サポート体制をつくるしごと |
| ☆蔵書管理 | 選書（支援）、除籍（候補本選定）、統計 |
| ☆利用支援 | レファレンス（調べもの支援）（対象：児童・生徒・教職員）、読書相談・読書案内 |
| ☆学習支援 | 調べ学習支援（課題に応じた図書準備等）、オリエンテーション、利用指導、図書の時間対応（読み聞かせ、ブックトーク等） |
| ☆読書普及活動 | 配架調整計画作成、読書週間・読書月間の取り組み提案・実施 |

令和4年度 事業実施体制

新たに「学校図書館コーディネーター」を各教育ブロックに1名配置し、学校司書の支援や学校図書館活用事例の収集・周知などを行います。

中央図書館・地域サービス担当・学校図書館支援グループ

地域サービス担当課長、地域サービス担当課長代理、担当係長、司書、事務職員（会計年度任用職員）
 総括指導主事（兼任・指導部総括指導主事）、担当係長（兼任・生涯学習部担当係長）
 学校図書館コーディネーター（会計年度任用職員） 各教育ブロックに1名（計4名）
 主幹学校司書（24名 1校専任）学校司書（158名 2～3校兼任）（いずれも会計年度任用職員）

・主幹学校司書配置校における1学期の取組について

【事例1】南市岡小学校（港区）

【事例2】田辺中学校（東住吉区）

大阪市子どもの読書活動推進連絡会設置要綱(R4.4.1 改正)改正理由

令和4年3月に「第4次大阪市子ども読書活動推進計画」を新たに策定し、また、令和4年4月1日より「学校図書館補助員コーディネーター」を廃止して「学校図書館コーディネーター」とし、新たに「学校司書」「主幹学校司書」を設置したため。

大阪市子どもの読書活動推進連絡会設置要綱（R4.4.1 改正）

新旧対照表

| 改正後 | 改正前 |
|--|---|
| <p>第1条 「大阪市子ども読書活動推進計画」 （平成18年3月策定、<u>令和4年3月「第4次」計画策定</u>）に基づき、本市のすべての子どもたちが、さまざまな機会と場所において読書の喜びを味わい、読書を通して生きる力を身につけていくことができるよう、各区で行う子どもの読書支援活動に関する連携を進め、子どもの読書活動を推進するため、「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」（以下「市推進連絡会」という）を設置する。</p> | <p>第1条 「大阪市子ども読書活動推進計画」 （平成18年3月策定、<u>平成30年3月「第3次」計画策定</u>）に基づき、本市のすべての子どもたちが、さまざまな機会と場所において読書の喜びを味わい、読書を通して生きる力を身につけていくことができるよう、各区で行う子どもの読書支援活動に関する連携を進め、子どもの読書活動を推進するため、「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」（以下「市推進連絡会」という）を設置する。</p> |
| <p>（別表2）区推進連絡会 構成団体等(例) 学校（代表出席） 教育研究会 各区学校図書館部担当理事・教育メディア部担当理事(管理職) 司書教諭、<u>学校図書館主任、学校司書・主幹</u> <u>学校司書</u>など</p> | <p>（別表2）区推進連絡会 構成団体等(例) 学校（代表出席） 教育研究会 各区学校図書館部担当理事・教育メディア部担当理事(管理職) 司書教諭、<u>学校図書館主任</u>など</p> |
| <p>【事務局】 各区市立図書館 館長または担当係長、司書職員、<u>学校図書館</u> <u>館コーディネーター</u></p> | <p>【事務局】 各区市立図書館 館長または担当係長、司書職員、<u>学校図書館</u> <u>館補助員コーディネーター</u></p> |

大阪市子どもの読書活動推進連絡会設置要綱

(設置)

第1条 「大阪市子ども読書活動推進計画」(平成18年3月策定、令和4年3月「第4次」計画策定)に基づき、本市のすべての子どもたちが、さまざまな機会と場所において読書の喜びを味わい、読書を通して生きる力を身につけていくことができるよう、各区で行う子どもの読書支援活動に関する連携を進め、子どもの読書活動を推進するため、「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」(以下「市推進連絡会」という)を設置する。

2 各区において学校や図書館その他の関係機関及び民間団体・グループが、それぞれの課題を理解しながら協力して取り組み、子どもの読書活動を推進するため、各区に「区子どもの読書活動推進連絡会」(以下「区推進連絡会」という)を設置する。

(所掌事務)

第2条 「市推進連絡会」は、次の各号に掲げる事項について協議を行う。

- (1) 各区の「区推進連絡会」での協議の集約、および課題解決に向けた情報共有に関すること。
- (2) 「大阪市子ども読書活動推進計画」の進行管理に関すること。
- (3) 子ども読書の日(4月23日)記念事業他関係団体等が行う読書支援活動の状況把握に関すること。
- (4) 子どもの読書支援活動を推進するための広報啓発事業に関すること。
- (5) その他、本市における子どもの読書支援活動推進のために必要な事項に関すること。

2 「区推進連絡会」は、次の各号に掲げる事項について協議を行う。

- (1) 地域における子どもの読書支援活動の取組み状況報告に関すること。
- (2) 施設間、団体間の情報交換や、「市推進連絡会」で協議された他の区の子どもの読書支援活動の紹介・交流に関すること。
- (3) 学校図書館活用推進事業の進捗状況の報告に関すること。
- (4) 学校における子どもの読書支援活動についての情報の共有に関すること。
- (5) 子どもの読書支援活動に関する広報・啓発活動の実施に関すること
- (6) その他、区における子どもの読書支援活動推進のために必要な事項に関すること。

(構成)

第3条 「市推進連絡会」は、別表1に掲げる組織、団体から推薦された者及び学識経験を有する者より構成する。

2 「区推進連絡会」は、別表2に掲げる団体等を参考に地域の実情に応じて構成する。

(座長)

第4条 「市推進連絡会」および「区推進連絡会」に、それぞれ座長を置く。

- 2 「市推進連絡会」の座長は、中央図書館副館長とする。
- 3 各「区推進連絡会」の座長は、各区の市立図書館館長または担当係長とする。
- 4 座長は会議を主宰し、会議の議事を進行する。
- 5 座長に事故があるときは、あらかじめ座長の指名する構成員がその職務を代理する。

(「区推進連絡会」の代表者)

第5条 各「区推進連絡会」に、「市推進連絡会」の構成員となる代表者を置く。

- 2 代表者は、各「区推進連絡会」の構成員の互選により選出する。

(事務局)

第6条 「市推進連絡会」の事務局は大阪市立図書館利用サービス担当に置く。

- 2 各「区推進連絡会」の事務局は各区の市立図書館が担う。

(会議)

第7条 「市推進連絡会」および「区推進連絡会」は、各会議の座長が構成員を招集して開催する。

2 「市推進連絡会」の座長は、必要があると認めるときは、関係部局の職員に会議への出席を求めることができる。

(施行の細則)

第8条 この要綱の施行について必要な事項は、事務局が定める。

附則 この要綱は平成19年 7月 17日から施行する。

附則 この改正要綱は平成31年 4月 1日から施行する。

附則 この改正要綱は令和4年 4月 1日から施行する。

大阪市子どもの読書活動推進連絡会の構成

順不同

(別表1) 市推進連絡会

- ・ 各区の「子どもの読書活動推進連絡会」代表者
- ・ 大阪市PTA協議会
- ・ 大阪市生涯学習推進員協議会
- ・ 学識経験者
- ・ 大阪市教育委員会事務局生涯学習部
- ・ 大阪市教育委員会事務局指導部
- ・ 大阪市立図書館

(別表2) 区推進連絡会

| 種別 | 構成団体等 (例) |
|---|--|
| 読書活動支援ボランティア | 各ボランティアグループの代表者 (推薦された者) |
| 地域を拠点として活動する組織、グループ、地域活動の担い手など(地域の実情に応じて) | ボランティア・市民活動センター (旧ボランティアビューロー)、生涯学習推進員、民生委員・児童委員、児童いきいき放課後事業地域指導員、学校元気アップ地域本部地域コーディネーター、はぐくみネットコーディネーター、子育てサークル、子育て支援サークル、まちライブラリー、こども文庫など |
| 子育て支援施設 | 子ども・子育てプラザ、つどいの広場、子育て支援センターの職員など |
| 就学前施設 | 公・私立幼稚園、保育所、認定こども園の職員など |
| 学校 (代表出席) | 教育研究会 各区学校図書館部担当理事・教育メディア部担当理事(管理職) 司書教諭、学校図書館主任、学校司書・主幹学校司書など |
| 区役所 | 教育担当、子育て支援担当、保健福祉担当、生涯学習担当など |

【事務局】

| | |
|---------|------------------------------|
| 各区市立図書館 | 館長または担当係長、司書職員、学校図書館コーディネーター |
|---------|------------------------------|

発表者

| | | | | |
|---------------------|---------------------|---------------------|-----------------------|-----------------------|
| 生涯学習 推進員 重本 様 | 生涯学習 推進員 浅田 様 | 生涯学習 推進員 嶋津 様 | 大阪市 PTA協議会 西村 様 | 大阪市 PTA協議会 杉山 様 |
|---------------------|---------------------|---------------------|-----------------------|-----------------------|

| | | | | |
|--------------------|----------------------|-------------------------------|------------------|----|
| 中央図書 館副館長 宮田 | 神戸常盤 大学教授 中西 様 | 図書館振興 財団教育支 援室長 片岡 様 | 中央図書 館長 飯田 | 司会 |
|--------------------|----------------------|-------------------------------|------------------|----|

| |
|----------------------------|
| 利用サービス 担当係長 松岡 |
| 地域サービス 担当課長代 理 小西 |

| | | | | | | |
|-------------------------|---------------------------|---------------------|-------------------------|---------------------------------------|------------------------|--|
| 東成区 担当教育次 長 御栗 | 東成区教育 支援担当課 長 中西 | 市民協働課 担当係長 東本 | 南市岡小 主幹学校司 書 辻 | 第1教育ブロック担 当学校図書館コー ディネーター 八百 | 田辺中 主幹学校司 書 李 | 第4教育ブロック担 当学校図書館コー ディネーター 伊賀上 |
|-------------------------|---------------------------|---------------------|-------------------------|---------------------------------------|------------------------|--|

| | | | | | | | |
|--------------|--------------|------------------|----------------------------|-------------------|-------------------|------------------|----------------------|
| 北図書館長 長谷部 | 絵本の会北 金田様 | 都島 図書館長 井上 | 都島 絵本の会 ふあいと！ 前崎様 | 福島 図書館長 波多野 | 絵本の会 福島 菅波様 | 此花 図書館長 谷元 | 此花図書館 絵本の会 福田様 |
|--------------|--------------|------------------|----------------------------|-------------------|-------------------|------------------|----------------------|

| | | | | | | | |
|-------------------|--------------------|-------------------------------|--------------|-------------|--------------------|------------------|-------------------|
| 島之内 図書館長 松山 | 絵本の会 島之内 釣島様 | 中央図書館 利用サービス 担当係長 窪田 | 絵本の会西 畑中様 | 港図書館長 松本 | 絵本の会 みなと 池田様 | 大正 図書館長 片山 | 絵本の会 大正 片田様 |
|-------------------|--------------------|-------------------------------|--------------|-------------|--------------------|------------------|-------------------|

| | | | | | | | |
|-------------------|------------------------------|------------------|---------------------|-------------------|----------------------------|------------------|-------------------|
| 天王寺 図書館長 増本 | 天王寺 おはなし 「ぼちぼち」 野田様 | 浪速 図書館長 岩佐 | なにわえほん の会 上田様 | 西淀川 図書館長 庄野 | 絵本の会 西淀川 ぼけっと 中村様 | 淀川 図書館長 川村 | 絵本の会 淀川 斉藤様 |
|-------------------|------------------------------|------------------|---------------------|-------------------|----------------------------|------------------|-------------------|

| | | | | | | | |
|-------------------|-------------|------------------|-------------------|------------------|------------------|-------------|--------------------|
| 東淀川 図書館長 浅川 | とことこ 渡邊様 | 東成 図書館長 森家 | 絵本の会 東成 上坂様 | 生野 図書館長 竹内 | 絵本の会 生野 椎様 | 旭図書館長 中田 | 絵本の会 あさひ 上田様 |
|-------------------|-------------|------------------|-------------------|------------------|------------------|-------------|--------------------|

| | | | | | | | |
|------------------|-------------------|------------------|-------------------|------------------|-----------------------------|-------------------|--------------------|
| 城東 図書館長 相宗 | 城東 絵本の会 中山様 | 鶴見 図書館長 上田 | 絵本の会 鶴見 橋口様 | 阿倍野 図書館長 縣 | 絵本の会あ べのあのね のね 黄瀬様 | 住之江 図書館長 根来 | 絵本の会 住之江 廣畑様 |
|------------------|-------------------|------------------|-------------------|------------------|-----------------------------|-------------------|--------------------|

| | | | | | | | |
|------------------|-------------------------|-------------------|----------------------|------------------|----------------------|-------------------|-------------------|
| 住吉 図書館長 野村 | すみよしおは なしパレット 福井様 | 東住吉 図書館長 荒木 | おはなし たまたばこ 米田様 | 平野 図書館長 荒木 | おはなし たからばこ 橋村様 | 西成 図書館長 小笠原 | 西成 絵本の会 森川様 |
|------------------|-------------------------|-------------------|----------------------|------------------|----------------------|-------------------|-------------------|

| | | | | | | | |
|----------------------------------|--|--|--|--|--|--|--|
| 指導部第2ブロック ループ次席指導主 事 前澤 | 指導部第2ブロック ループ東成区小学 校担当指導主事 忠政 | 指導部第2ブロック ループ東成区小学 校担当指導主事 岸上 | | | | | |
|----------------------------------|--|--|--|--|--|--|--|

| | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|

| |
|-------------------------------|
| 生涯学習担 当課長 比嘉 |
| 総務担当課 長 大多 |
| 利用サービス 担当課長 島上 |
| 地域サービス 担当課長 戸倉 |
| 指導部初等・ 中学校教育 担当課長 中道 |
| こ青局企画部 企画課長 寺田 |
| こ青局 放課後事業 担当課長 吉田 |
| 経済戦略局 文化部 文化課長 萩原 |

| |
|--|
| 生涯学習担 当課長代理 五條 |
| 生涯学習担 当係長 大黒 |
| 利用サービス 担当課長代 理 林 |
| 利用サービス 担当課長代 理 澤谷 |
| 指導部初等・ 中学校教育 担当総括指 導主事 關之島 |
| 指導部初等・ 中学校教育 担当総括指 導主事岡本 |
| 利用サービス 担当係長 檜崎 |
| 利用サービス 担当係長 野村 |
| 利用サービス 担当係長 西尾 |
| 利用サービス 担当係長 正井 |

| お名前(敬称略) | 代表区分 | | 所属・役職名等 |
|----------|-------------------|-----|---------------------|
| 片岡 則夫 | 有識者 | | 公益財団法人図書館振興財団教育支援室長 |
| 中西 利恵 | 有識者 | | 神戸常盤大学教授 |
| 杉山 緑 | 社会教育関係団体 | | 大阪市PTA協議会研修委員長 |
| 西村 慶友 | 社会教育関係団体 | | 大阪市PTA協議会広報情報推進委員長 |
| 嶋津 敏治 | 社会教育関係団体 | | 大阪市生涯学習推進員協議会会長 |
| 浅田 真理子 | 社会教育関係団体 | | 大阪市生涯学習推進員協議会副会長 |
| 重本 由見子 | 社会教育関係団体 | | 大阪市生涯学習推進員協議会副会長 |
| 金田 治子 | 区の子どもの読書活動推進連絡会代表 | 北 | 絵本の会北 |
| 前崎 美代江 | 同上 | 都島 | 都島えほんの会 ふぁいと! |
| 菅波 あきみ | 同上 | 福島 | 絵本の会福島 |
| 福田 清美 | 同上 | 此花 | 此花図書館絵本の会 |
| 釣島 恭子 | 同上 | 中央 | 絵本の会島之内 |
| 畑中 一美 | 同上 | 西 | 絵本の会西 |
| 池田 ふみ子 | 同上 | 港 | 絵本の会みなと |
| 片田 すみえ | 同上 | 大正 | 絵本の会 大正 |
| 野田 祐子 | 同上 | 天王寺 | 天王寺おはなし「ぼちぼち」 |
| 上田 道代 | 同上 | 浪速 | なにわえほんの会 |
| 中村 公美子 | 同上 | 西淀川 | 絵本の会西淀川ぼけっと |
| 斉藤 真奈実 | 同上 | 淀川 | 絵本の会淀川 |
| 渡邊 裕美子 | 同上 | 東淀川 | とことこ |
| 上坂 喜子 | 同上 | 東成 | 絵本の会東成 |
| 椎 有香 | 同上 | 生野 | 絵本の会生野 |
| 上田 きぬ | 同上 | 旭 | 絵本の会あさひ |
| 中山 良子 | 同上 | 城東 | 城東絵本の会 |
| 橋口 由紀子 | 同上 | 鶴見 | 絵本の会鶴見 |
| 黄瀬 和歌子 | 同上 | 阿倍野 | 絵本の会あべの あのねのね |
| 廣畑 知枝美 | 同上 | 住之江 | 絵本の会住之江 |
| 福井 潤子 | 同上 | 住吉 | すみよしおはなしパレット |
| 米田 康代 | 同上 | 東住吉 | おはなしたまてばこ |
| 橋村 珠実 | 同上 | 平野 | おはなしたからばこ |
| 森川 美智代 | 同上 | 西成 | 西成絵本の会 |

令和4年度大阪市子どもの読書活動推進連絡会関係職員名簿

(令和4年8月31日)

教育委員会事務局中央図書館

| 所 属 | 氏 名 |
|-------------------|--------|
| 生涯学習部長兼中央図書館長 | 飯田 明子 |
| 中央図書館副館長 | 宮田 英二 |
| 中央図書館総務担当課長 | 大多 一史 |
| 中央図書館利用サービス担当課長 | 島上 智司 |
| 中央図書館地域サービス担当課長 | 戸倉 信昭 |
| 中央図書館地域サービス担当課長代理 | 小西 敏章 |
| 中央図書館利用サービス担当課長代理 | 林 隆子 |
| 中央図書館利用サービス担当課長代理 | 澤谷 晃子 |
| 中央図書館 担当係長 | 窪田 聡美 |
| ” ” | 正井 文博 |
| ” ” | 松岡 章子 |
| ” ” | 野村 由紀 |
| ” ” | 西尾 真由子 |
| ” ” | 檜崎 佳代 |
| ” ” (兼) | 大黒 直子 |
| ” 総括指導主事(兼) | 関之尾 文雄 |
| ” 総括指導主事(兼) | 岡本 和也 |
| 北図書館長 | 長谷部 絵理 |
| 都島図書館長 | 井上 有佐 |
| 福島図書館長 | 波多野 圭子 |
| 此花図書館長 | 谷元 美緒 |
| 島之内図書館長 | 松山 智子 |
| 港図書館長 | 松本 実 |
| 大正図書館長 | 片山 理子 |
| 天王寺図書館長 | 増本 満佐穂 |
| 浪速図書館長 | 岩佐 孝司 |
| 西淀川図書館長 | 庄野 清美 |
| 淀川図書館長 | 川村 望 |
| 東淀川図書館長 | 浅川 裕俊 |
| 東成図書館長 | 森家 さち子 |
| 生野図書館長 | 竹内 景子 |
| 旭図書館長 | 中田 夕子 |
| 城東図書館長 | 相宗 大督 |
| 鶴見図書館長 | 上田 優里 |
| 阿倍野図書館長 | 縣 和世 |

| 所 属 | 氏 名 |
|---------|--------|
| 住之江図書館長 | 根来美穂子 |
| 住吉図書館長 | 野村 薫 |
| 東住吉図書館長 | 荒木 志寿 |
| 平野図書館長 | 荒木 麻里 |
| 西成図書館長 | 小笠原 智香 |

教育委員会事務局指導部

| 所 属 | 氏 名 |
|------------------|--------|
| 初等・中学校教育担当課長 | 中道 篤史 |
| 初等・中学校教育担当総括指導主事 | 関之尾 文雄 |
| 初等・中学校教育担当総括指導主事 | 岡本 和也 |

教育委員会事務局生涯学習部

| 所 属 | 氏 名 |
|------------|--------|
| 生涯学習担当課長 | 比嘉 直子 |
| 生涯学習担当課長代理 | 五條 喜一朗 |
| 生涯学習部担当係長 | 大黒 直子 |

【関係部局】

| 所 属 | 氏 名 |
|----------------------|-------|
| こども青少年局企画部 企画課長 | 寺田 晃 |
| こども青少年局 放課後事業担当課長 | 吉田 昌之 |
| 経済戦略局文化部文化課長 | 萩原 健一 |

【特別報告】

| 所 属 | 氏 名 |
|------------------------------------|-------|
| 東成区担当教育次長 | 御栗 一智 |
| 東成区教育・地域支援担当課長 | 中西 健司 |
| 東成区市民協働課担当係長 | 東本 國博 |
| 教育委員会指導部第2ブロックグループ 次席指導主事 | 前澤 哲 |
| 教育委員会指導部第2ブロックグループ 東成区小学校担当指導主事 | 忠政 良衛 |
| 教育委員会指導部第2ブロックグループ 東成区小学校担当指導主事 | 岸上 輝佳 |

【事例報告】

| 所 属 | 氏 名 |
|-------------------------------|--------|
| 南市岡小学校主幹学校司書 | 辻 智恵子 |
| 学校図書館コーディネーター (第1教育ブロック担当) | 八百 治美 |
| 田辺中学校主幹学校司書 | 李 正市 |
| 学校図書館コーディネーター (第4教育ブロック担当) | 伊賀上 美香 |

「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」実施報告書 令和4（2022）年9月

大阪市教育委員会 〒530-8201 大阪市北区中之島1-3-20